令和6年度版

碧南の水道

碧南市水道事業

人

I 水道事業の沿革		15. 委 託	21
1. 沿 革	1	(1)配水監視業務	21
2. 年 報	4	(2)日直業務	21
Ⅱ 機 構・職 員		(3)水道管修理業務	21
1. 組 織 図	6	(4)メーター取替業務	21
2. 職 員	6	16. 料 金	22
3. 事務分掌	7	(1)料金表	22
Ⅲ 施 設		(2)水道料金	22
1. 施設位置図	8	(3)月別水道料金	22
2. 施 設	9	(4)口径別水道料金	23
(1)土 地	9	(5)算定差料金	23
(2)第1配水場	9	(6)水道料金の収納	24
(3)第2配水場	9	(7)納付方法	24
3. 配水場施設配置図	10	(8)不納欠損	24
(1)第1配水場	10	V 工 事	
(2)第2配水場	11	1. 契約状況	25
4. 配 水 管	12	2. 工事区分	25
5. 消 火 栓	12	VI 渴水対策	
6. 緊急用備品	13	1. 渴水発生記録	26
IV 業 務		2. 組 織	26
1. 普及·給水状況	14	3. 対 策	26
2. 受 水 費	15	VII 財務	
(1)受水量·受水費	15	1. 決算額の推移	27
(2)月別受水量·受水費	15	2. 損益計算書	28
3. 電力料金	16	3. 貸借対照表	29
(1)電気使用量・電力料金	16	4. 収益構成と供給単価	31
(2)月別電気使用量•電力料金	16	5. 費用構成と給水原価	32
4. 口径別給水戸数	17	6. 固定資産	33
5. 口径別有収水量	17	7. 企業債の状況	34
6. 工事分担金	18	8. 補てん財源の状況	34
7. 給水関連申請件数	19	9. 経営分析指標	35
8. 検針件数	19	VⅢ 水 質	
9. 水道管修理•開閉栓数	19	1. 水質試験結果	37
10. 設計審查·竣工検査	19	2. 給水栓水質試験結果	41
11. メーター設置数	20	IX 資料	
12. メーター取替数	20	1. 水道料金改定表	45
13. 集中検針メーター取替費助成金	20	2. 工事分担金改訂表	48
14. 指定工事事業者数	20	3. 愛知県水道用水料金改訂表	48

I 水道事業の沿革

1. 沿 革

(1) 創 設

本市の大部分は洪積層地帯に属し、地下水の湧出率が悪く、また、衣浦湾に面した低地で海水の影響を受けやすいため、雨水や汚水の排出等も緩慢になり、それらが地下に浸透して井戸水を汚染する等の要因となっていた。

さらには、昭和28年の13号台風による海水の浸入等もあって、水質は悪化する一方となり、市民の飲料に適する井戸水は全体の36%程度までに落ち込み、全市民より水道布設の早期実現が熱望された。

こうした状況を背景に、昭和31年第1回碧南市議会臨時会において、「碧南市上水道新設事業について」が議決された。昭和31年7月には、矢作川を水源として、目標年次を昭和45年、給水人口32,500人、日最大取水量6,000立方メートルとする上水道布設計画が国より認可され、水源、配水管及び第1配水場の工事に着手した。昭和33年2月に鷲塚地区及び棚尾地区の一部が供用開始され、昭和34年3月には新川地区、大浜地区も供用開始された。

(2) 第1次拡張

昭和34年9月の伊勢湾台風は、海岸堤防を寸断し、特に前浜新田ならびに碧南干拓の浸水は、1か月半余り続いた。この被害により本市の簡易水道は全てその機能を失い、日常生活はもとより、保健衛生上憂慮すべき状態となり、昭和35年3月から当該地域を給水区域とするため、給水拡張の工事が行われた。

(3) 第2次拡張

矢作川の砂利の採取等による河床の低下により河川水位が低下し、取水量の著しい減少を引き起こした。 特に、渇水期における取水量は、一日当り4,000立方メートルが限度となったため、新たに第2、第3水源を 増設し、当初の計画6,000立方メートルの日最大取水量を確保した。この水源拡張工事は、昭和39年から 昭和41年にかけて行われた。

(4) 第3次拡張

市勢の発展、工業の近代化、生活水準の向上、人口増加等が原因により水量不足が起こり、昭和39年の12月より第4水源の拡張工事が行われた。この拡張工事により大字西端地域を給水区域に加え、計画給水人口60,000人、計画一日最大給水量18,000立方メートルとなった。

(5) 第3次拡張第1期変更

既設水源の水質が急速に悪化し、多量の鉄分・マンガン等が検出され、管末では赤褐色の水道水が出るようになった。この水質悪化により毎月の定期水質検査の際にも飲料不適の結果が出るようになったため、昭和40年9月より新たに浄水施設を設置する工事が行われた。

(6) 第3次拡張第2期変更

衣浦臨海工業地帯の造成に伴う産業の開発伸長と人口増加が予想され、計画給水人口を104,400人、 計画一日最大給水量を41,800立方メートルに計画を変更した。

その給水量の内訳は、愛知県水道用水供給事業から32,800立方メートル、自己水は9,000立方メート

ルであり、自己水源による給水量を増加させる必要があった。

このため、矢作川の河床に取水施設を新たに設け、あわせて急速ろ過方式による浄水場を現在の水源公園の場所に建設し、昭和45年8月から給水を開始した。

(7) 矢作川伏流水に関する水利権

昭和39年11月に「矢作川流水引用について」を、矢作川土地改良連合へ承諾書を申請し、事前協議を 開始した。

昭和42年11月に、「碧南市上水道取水に係る水利権について」を愛知県知事に依頼し、昭和42年12月 に回答を得た。

また、昭和42年12月に、関係団体の事前協議を済ませた後に同意を得て、「矢作川水系矢作川における水利用に関する河川法第23条、第24条及び第26条の許可」申請書を建設省へ提出し、昭和43年2月に建設大臣より許可(暫定水利権の許可)された。許可期限は昭和48年3月31日までで、県水を全量受水の際には水利権は失効する条件が付けられた。

その後、県営用水供給事業からの受水が予定より遅延したので、許可期限を昭和52年3月31日までとする申請書を再度申請した。

(8) 愛知県水道用水供給事業からの受水

昭和49年6月1日より愛知県水道用水供給事業幸田浄水場から一部受水を開始した。

昭和52年4月1日には、碧南市上水道浄水場を休止し、愛知県水道用水供給事業幸田浄 水場からの100%受水に切替えられた。

さらに、昭和59年7月23日には愛知県水道用水供給事業豊田浄水場からも受水を開始し、幸田浄水場及び豊田浄水場の2系統から受水できるようになった。

(9) 第2配水場配水池増設事業

平成10年度に地震等の災害時における飲料水を確保するため、第2配水場における配水池増設事業を計画した。

配水池増設事業は3期の工事で行われ、平成11年6月18日より第1期工事に着手し、配水池(貯水量5,000m3×2池)と操作室を含む管理棟が翌平成12年12月に完成した。

また、平成14年4月26日より第2期工事に着手し、電気・計装設備と配水ポンプ設備が翌年15年3月に完成した。

さらに、平成15年7月1日より第3期工事に着手し、災害時給水広場築造工事が平成16年1月27日に完成した。

これで、既設配水池と合わせ貯水量が21,000立方メートルとなり、震災時における市民の飲料水を確保できるようになった。また、渇水等非常時における給水制限を最小限にとどめることにもなり、市民の生活基盤の安定に寄与することとなった。

(10) 給水50周年記念事業

平成20年度に給水50周年を記念し、水道事業の仕組み等を記載した「水道のしおり」を作成するとともに、 大規模な災害に備え、「非常用飲料水袋」を全戸配布した。

(11) 碧南市水道ビジョンの策定

水道事業としての「老朽化に伴う施設の更新」「災害に強い耐震管路への更新」「施設・管路の維持管理」「サービス水準の向上」などの課題を解決し、施策を実行するため、将来にわたり安全で安定した水道水を供給できるよう、平成21年12月に「碧南市水道ビジョン」を策定した。

(12) 幹線配水管震災対策事業

大規模な災害時の被害の軽減と早期の復旧、市民への持続的な水道水の安定供給を図ることを目的とし、市内中心部に環状の幹線配水管を平成17年度から平成29年度にかけて整備した。また、この事業の中で、応急給水栓(災害等の非常時に、給水栓から応急給水を行うための設備)を34箇所設置したことにより、災害時の応急給水が可能となった。

(13) 碧南市水道ビジョンの改訂

平成25年の厚生労働省における新水道ビジョン策定、及び平成21年度に策定した碧南市水道ビジョンの目標年度満了に伴い、水道を取り巻く環境の変化を踏まえて水道事業の現状を評価することにより、施策目標を設定及び実現することで、将来にわたり安全で安定した水道水を市民に供給できるよう令和2年11月に改訂した。

(14) 碧南市水道事業経営戦略の策定

経営の健全化を図るため、現状分析と将来の事業環境をもとに、収入と支出が均衡するよう調整した投資・財政計画(収支計画)を作成し、将来にわたって安定的に事業を継続していくための経営の基本計画である「碧南市水道事業経営戦略」を令和2年11月に策定した。

(15) 第2配水場長寿命化事業

耐用年数を超え経年劣化が著しいため、令和元年度から令和10年度を事業年度として、碧南市第2配水場長寿命化及び更新計画書に基づく整備を行う。

第2-1配水場においては配水池補修、電気設備、機械設備及び計装監視設備の更新等を行い、第2-2配水場においては受電設備2回線化、1~4号配水ポンプ分解整備及び重油タンク設置工事等を行う。

(16) 碧南市水道事業経営戦略の改定

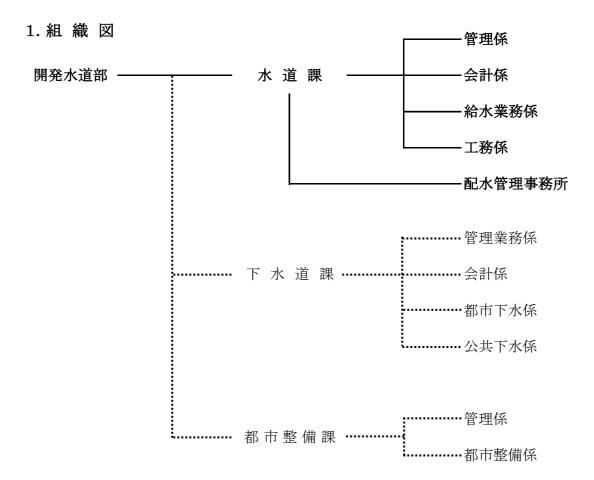
令和2年11月に碧南市水道事業経営戦略を策定したが、人口減少社会の到来や節水型社会への移行、施設の老朽化や近年頻発する自然災害など、水道事業を取り巻く環境が大きく変化しており、計画と実績の乖離が顕在化しつつあるため、令和7年3月に経営戦略を改定した。

2. 沿革年報

年		沿 革 (事業内容)
昭和31年	1月18日	碧南市議会臨時会において「碧南市上水道新設事業について」議決さ
		れる
	7月14日	上水道布設認可
		計画給水人口 32,500人
		日最大給水量 6,000m3/日
昭和32年	3月17日	起工式
	5月21日	碧南市水道事業給水条例制定
	12月27日	通水式
昭和33年	2月21日	一部供用開始(鷲塚・棚尾地区)
昭和34年	2月 7日	配水場竣工式(旭町地内)
昭和35年	3月14日	第1次拡張認可
		前浜新田•碧南干拓給水区域編入
昭和37年	4月 1日	地方公営企業法財務適用
昭和39年	3月27日	第2次拡張認可
		第2·第3水源增設(取水量各1,000m3/日 合計6,000m3/日)
		※矢作川河床低下による、能力減少分取水
	11月16日	矢作川流水引用について、矢作川土地改良区連合等と水利権について 協議を開始
	12月21日	第3次拡張認可
		西端地区給水区域編入
		第4水源増設
		計画給水人口 60,000人
		日最大給水量 18,000m3/日
昭和40年	9月28日	第3次拡張第1期変更
		鉄、マンガン検出により浄水施設設置
昭和41年	4月 1日	地方公営企業法全部適用
昭和42年	12月 5日	矢作川水系矢作川における水利用に関する河川法第23条、第24条及び26条の許可(水利権の許可)を申請
昭和43年	2月20日	矢作川水利権許可(暫定水利権)
		毎秒0.15m3以内
	8月24日	第3次拡張第2期変更
		碧南市上水道浄水場(急速ろ過方式)建設着手
		計画給水人口 104,400人
		日最大給水量 41,800m3/日
昭和47年	4月28日	第2配水場建設着手
	11月11日	給水区域拡大認可
		川口町地先・大浜地先・新川地先編入
昭和49年	6月 1日	愛知県水道用水供給事業幸田浄水場より一部受水開始
昭和50年	4月 7日	矢作川水利権許可(暫定水利権許可期限の延伸)
昭和52年	4月 1日	碧南市上水道浄水場休止
		愛知県水道用水供給事業幸田浄水場より100%受水開始
昭和59年	7月 1日	愛知県水道用水供給事業豊田浄水場より受水開始
		碧南第1供給点(幸田浄水場)と碧南第2供給点(豊田浄水場)からの2 系統受水

年		沿 革 (事業内容)
昭和59年	7月 1日	愛知県水道用水供給事業豊田浄水場より受水開始
		碧南第1供給点(幸田浄水場)と碧南第2供給点(豊田浄水場)からの2 系統受水
平成11年	6月18日	第2配水場配水池増設事業 第1期工事
		No.3・No.4配水池と管理棟着手
平成12年	12月15日	第2配水場配水池増設事業 第1期工事
		No.3・No.4配水池と管理棟竣工
平成13年	1月15日	第2配水場 No.3·No.4配水池供用開始
平成14年	4月26日	第2配水場配水池増設事業 第2期工事
		配水ポンプ設備と電気・計装設備着手
平成15年	3月 4日	第2配水場配水池増設事業 第2期工事
		配水ポンプ設備と電気・計装設備竣工
	7月 1日	第2配水場配水池増設事業 第3期工事
— 5	- H	災害時給水広場築造工事着手
平成16年	1月27日	第2配水場配水池増設事業 第3期工事 災害時給水広場築造工事竣工
平成20年	9月 1日	於古時和水區物架坦工事竣工 給水50周年記念事業
平成21年	12月11日	碧南市水道ビジョンの策定
平成30年		幹線配水管震災対策事業竣工
令和 元年	12月10日	第2配水場長寿命化事業着手
令和 2年	10月 6日	第2-1配水場配水池等改修工事着手
1771 27	, ,	第一日記水湯記水温寺以修工事有子 翌南市水道ビジョンの改訂
	11/1111	計画給水人口 75,000人
		日最大給水量 27,900m3/日
		碧南市水道事業経営戦略の策定
令和 3年	6月18日	第2-1配水場配水池等改修工事竣工
рудн ОП	9月22日	第2-1配水場更新工事(機械・電気・計装監視)着手
令和 4年	12月28日	第2-1配水場更新工事(機械・電気)竣工
今和 5年	3月15日	第2-1配水場更新工事(計装監視)竣工
NAH OT	3月31日	第1配水場施設機能廃止
令和 7年		男南市水道事業経営戦略の改定
つれ (午	3月31日	右用川小坦尹未経呂戦略の以比

Ⅱ機構・職員



2. 職 員

(1) 課別職員の現況

(単位:人)

職名	部長	課長	課長 補佐	所長	係長	主査	主事	技師	会計年度	合計
区分	THE		補佐	<i>1</i> /1 K	MX	-1-H-	T. 7	17 H	任用職員	НН
開発水道部	(1)									(1)
水 道 課		1	1(1)	(1)	3	4		2	5	16(2)
配水管理事務所					1				2	3
合 計	(1)	1	1(1)	(1)	4	4		2	7	19(3)

⁽⁾は併任の職員で職員数に含めない。

(2) 勘定別職員構成

<u>(</u> <u>†</u>	単位:人)
種別	行政
区分	職員
損益勘定職員	15
資本勘定職員	4
合 計	19

3. 事 務 分 掌

水道課

(1) 管理係

- 1. 業務の企画調査及び調整に関すること。
- 2. 職員の任免、服務及び賞罰に関すること。
- 3. 予算を編成し、決算を調整すること。
- 4. 資金計画及び財政計画に関すること。
- 5. 資産及び物品の取得、管理及び処分に関すること(貯蔵品の管理を除く。)。
- 6. 工事の請負その他の契約に関すること。
- 7. 業務状況の公表に関すること。
- 8. 固定資産台帳の整備に関すること。
- 9. 公印に関すること。
- 10. 文書の収受、発送及び保存に関すること。
- 11. 課内の他の係に属しないこと。

(2) 会計係

- 1. 現金及び有価証券の出納及び保管に関すること。
- 2. 会計伝票の審査に関すること。
- 3. 出納取扱金融機関及び収納取扱金融機関に関すること。

(3) 給水業務係

- 1. 使用水量の計量及び認定に関すること。
- 2. メーターの点検及び取替えに関すること。
- 3. 分担金、料金及び手数料その他事業収入の調定、徴収及び還付に関すること。
- 4. 給水装置の新設、改造、修繕又は撤去の工事の申込みに関すること。
- 5. 給水の申込み、水道の使用の中止の届出及び給水の停止に関すること。
- 6. 給水装置工事の設計、審査、監督及び検査に関すること。
- 7. 給水設置工事申込書の管理及び保存に関すること。
- 8. 指定給水装置工事事業者の指定、指定の更新及び指定の取消に関すること。
- 9. 漏水修理及び宿日直業務委託に関すること。
- 10. 貯蔵品の管理に関すること。

(4) 工務係

- 1. 水道事業計画の策定に関すること。
- 2. 水道拡張事業計画の認可申請に関すること。
- 3. 建設工事等の調査、設計及び施行監督に関すること。
- 4. 業務計画の調査及び関係資料の作成に関すること。
- 5. 道路、河川等の占用に関すること。
- 6. 県営上水道との連絡調整に関すること。
- 7. 配水管理事務所との連絡調整に関すること。

(5) 配水管理事務所

- 1. 配水場の管理に関すること。
- 2. 配水記録の整理及び業務統計調査に関すること。
- 3. 配水場内機器の運転監視及び保全管理に関すること。

Ⅲ 施 設

1. 施設位置図



2. 施 設 (令和7年3月31日現在)

(1) 土 地 26,207.73 m²

・水源地跡碧南市鷲塚町7丁目31番始め12筆9,528 ㎡・第1配水場ル 旭町1丁目23番始め22筆6,387.78 ㎡・第2配水場ル 二本木町4丁目25番2始め25筆10,291.95 ㎡

(2) 第1配水場 碧南市旭町1丁目80番地

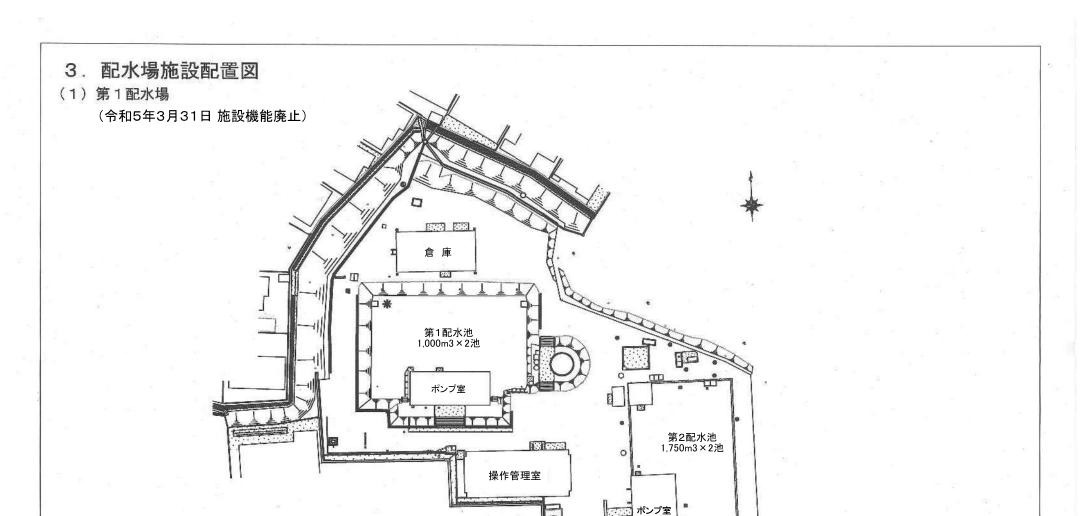
有効貯水量 3,500㎡ 配水施設能力 9,000㎡/日 ※令和5年3月31日をもって施設機能を廃止しています。

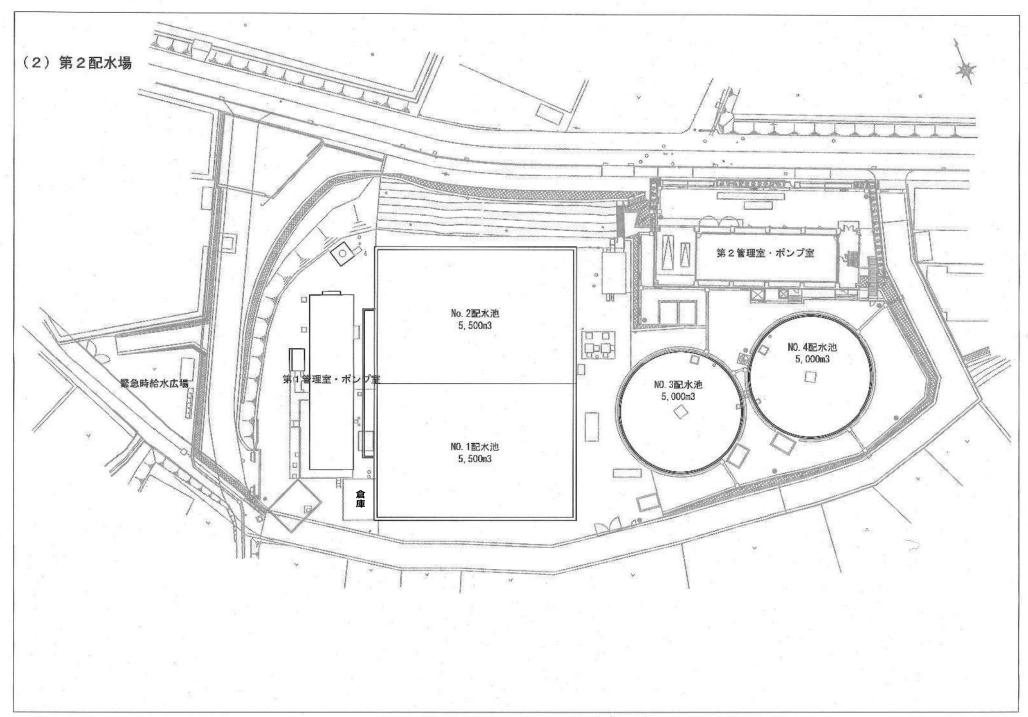
種別	名	称	構造	面積及び能力	数量
配	第1配水ポン	ノプ室	RC造り平家建て	95.8 m²	1棟
1	第2配水ポン	ノプ室	RC造り平家建て	128.00 m ²	1棟
١.	管理棟		RC造り平家建て	228.00 m ²	1棟
水	第1配水池		RC造り 18.8×15.0×3.6m HWL11.0m LWL7.4m	1,000 m ³	2池
	第2配水池		RC造り 20.0×24.0×3.6m HWL11.0m LWL7.4m	1,750 m ³	2池
設	配水ポンプ2号・4号		直径250m/m×150m/m×40m×75kw×8.2㎡/min	合計 984m³/h	2台
	倉庫		RC造り平家建て	129.60 m ²	1棟
備	緊急遮断弁	1	直径200(流入側) 直径250(流出側)	震度階5度 相当加速度150ガル	各1台

(3) 第2配水場 碧南市二本木町4丁目37番地

有効貯水量 21,000 m 配水施設能力 32,800 m / 日

種別	名 称	構造	面積及び能力	数量
	第1管理室・ポンプ室	RC造り 地上1階、地下1階	439.93 m²	1棟
	第2管理室・ポンプ室	RC造り 2階建て	1,014.9 m ²	1棟
	倉庫	鉄骨平家建て	35.24 m²	1棟
配	No.1·No.2配水池	RC造り 25.6×39.0×5.6m HWL13.4m LWL7.8m (流出電動弁[各池1基]:震度7感知で自動閉)	5,500 m³	2池
水	No.3·No.4配水池	PC造り 直径24.1×11.0m HWL18.8m LWL7.8m (流出電動弁[各池1基]:条件により自動閉)	5,000 m³	2池
	第2-1配水ポンプ	直径250m/m×150m/m×48m×75kw×	合計	4台
設	1•2•3•4号	6.6 m³/min	1,584 m³∕h	4 🗇
,,,	第2-2配水ポンプ	直径250m/m×200m/m×48m×75kw×	合計	4台
/-H-	1•2•3•4号	6.6 m³/min	1,584 m³∕h	4 🗆
備	非常用自家発電装置	ディーゼルエンジン	$506 \text{kW} \times 570 \text{kVA}$	1台
	非常用自家発電装置	ガスタービンエンジン	$272kW \times 300kVA$	1台
	次亜塩素注入機	DCLPWM-100R-ATCF-HWJ	0∼90cc/min	2台
	次亜塩素注入機	SXDA 1-12-CL	0∼120cc/min	3台





4. 配 水 管

(単位:m)

\ 年度							6		(平近:111)
	2	3	4	5	△≟L		管和	重 別	
口径					合計	ビニール管	鋳鉄管	ライニング鋼管	ポリエチレン管
13	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20	1,034.1	1,034.1	1,034.1	1,034.1	420.6	420.6	0.0	0.0	0.0
25	3,044.5	3,044.5	3,044.5	3,012.5	1,608.4	1,183.6	0.0	58.4	366.4
30	2,688.7	2,662.7	2,542.7	2,542.7	222.2	222.2	0.0	0.0	0.0
40	5,611.4	5,611.4	5,150.4	5,110.4	2,367.6	2,004.6	0.0	0.0	363.0
50	180,388.2	181,200.6	181,579.8	182,396.1	185,493.0	127,047.4	17.7	943.5	57,484.4
75	6,515.0	6,515.0	6,515.0	6,455.4	3,806.4	3,694.8	77.9	26.6	7.1
80	7.1	7.1	7.1	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
100	166,271.9	166,320.2	167,192.2	167,889.7	168,635.1	104,337.2	17,317.0	161.9	46,819.0
125	14.0	14.0	14.0	14.0	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0
150	54,396.6	53,883.9	53,877.9	54,059.1	52,580.1	1,194.1	49,694.4	471.2	1,220.4
200	34,017.8	34,742.6	35,778.5	36,327.6	37,798.1	2.1	36,932.8	863.2	0.0
250	14,903.2	14,903.2	14,903.2	14,845.2	15,028.1	0.0	14,933.8	94.3	0.0
300	9,724.7	9,448.7	8,659.3	8,040.0	8,885.7	0.0	8,733.9	151.8	0.0
350	2,316.7	2,316.7	2,316.7	2,316.7	2,468.6	0.0	2,367.5	101.1	0.0
400	252.0	252.0	252.0	252.0	1,071.1	0.0	1,071.1	0.0	0.0
450	12,629.4	12,629.4	12,432.9	12,432.9	12,483.9	0.0	12,354.0	129.9	0.0
500	1,319.6	1,319.6	1,319.6	1,319.6	1,368.4	0.0	1,368.4	0.0	0.0
600	23.9	23.9	23.9	23.9	71.0	0.0	71.0	0.0	0.0
700	85.0	85.0	85.0	85.0	47.7	0.0	12.1	35.6	0.0
合計	495,243.8	496,014.6	496,728.8	498,164.0	494,364.3	240,106.6	144,951.6	3,045.8	106,260.3

[※]令和6年度から水道施設台帳による総延長を掲載しています。

5. 消 火 栓

(単位:基)

年 度	2	3	4	5	6
地下式消火栓	1,422	1,427	1,427	1,429	1,429
地上式消火栓	2	2	2	2	2
合 計	1,424	1,429	1,429	1,431	1,431

※地上式消火栓は、碧南消防署及び北分署に各1基

6. 緊急用備品

令和7年3月31日現在

名	称	仕	様	数 量	購入年	摘	要
	, -	形式:KBF-WPA5	,	 至	XHY	1161	
	ターバック)	が以.KBI WIA3 充填能力 0.5%×3					
() //	, ,,,		200袋/時				
			900袋/時	1基	平成5年	第2配	水場
		•	80袋/時(1.5ツッ×2連)	122	1 325	// / 7 110	/1. ///
			3.0%×21,940個分				
(孝	後電機付き)	重量:600kg、メインコ					
			ンを主体にした多層フィルム	30.193袋	平成25年か	第2配	水場
非常用飲	《料水袋	容量:約60 (提げ			ら随時購入	栗山防災	
臨時給水	メ用ポンプ		呼び径50、出力:2.2KW			7117 1273	*****
7/17/3	,,,,,	標準吐出量:0.43m3		7台	令和2年	第2配	水場
(工)	ンジン付き)	最高揚程:25m	,	, .			,.
緊急用貯			A Hall	. ++	THE SECTION	<i>₩</i> 0 Т 7	
211 = 7 1171	(設置型)	貯水量 8m3 (ステン	ンス製)	1基	昭和58年	第2配	水場
		容量 1m3 (アルミ製)	1基	昭和52年	第2配	水場
緊急用約	水タンク	容量 2m3 (アルミ製		1基	11	第2配	水場
(車	[両積載型]	容量 4m3 (ステンレ	ス製)	1基	平成18年	第1配	水場
		容量 1.5m3 (ステン	レス製)	7基	令和2年	第2配	水場
		容量10L(ポリタンク)		404個	昭和56年	第1配	水場
配送用約	水タンク			330個	亚己0年	第2配	水場
		容量10L(ポリタンク)		200個	平成8年	栗山防災	(倉庫
臨時給水	(用水中ポ	ポンプ形式:RSG-400、	呼び径50、出力:400w	2台	平成8年	第2配	→レ +E.
ンプ		標準吐出量:最大30	OL/分、全揚程10m	4 🗖	十八0十	第 4 能	小场
防陆岭水	く用発電機	形式:EG41T三相20	OV、単相15V	1台	IJ	"	
mi 可和力	八	連続運転約5.2時間		1 🖂	,,	"	
LCコンラ	ナ	容量1000L(材質:ポ	リプロピレン)	14個	令和2年	第2配	水 場
臨時給水	(用給水栓	持運び式		22基	平成15年か		
나마다 가다 기	// 11 小口 / 17 / 1工	11年0万		25基	ら随時製作	栗山防災	ई倉庫
		四角型(本管用)		30本	随時購入	第2配	
閉開栓キ		口万王(汗百/11/		25本	₩ <u>₩</u>	栗山防災	
M1011 TT (U型(代用管用)		30本	IJ	第2配	
		0工(14)11日/11/		25本		栗山防災	
バール		Φ 25×1500mm		35本	, ,,	第2配	
, .				20本		栗山防災	
消火栓取	x付装置	塩ビ臨時給水栓用		26個	IJ	第2配	
				25個		栗山防災	
送水ホー		Φ40×100m		30本	IJ	第2配	
カップリン		Φ65×Φ40(町野記	()	55組	IJ	第2配	
マンホーバ	レオープ			10本	, jj	第2配	
ナー				10本		栗山防災	
スコッチニ		H700 赤	×)	300個]]	第2配	
カップリン		Φ50×Φ40(町野式	<u>(</u>)	14組	IJ	第2配	
送水ホー		Φ40×5m		14組	JJ	第2配	
ホースバ	ンド	$\Phi 40 \times 50 \text{mm}$		55組	IJ	第2配	水場

IV 業 務

1. 普及·給水状況

項目		年度	2	3	4	5	6
行 政 人	П	(人)	72,756	72,756	72,459	72,382	72,111
給 水 人	П	(人)	72,693	72,696	72,402	72,329	72,054
普及	率	(%)	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9
給 水 戸	数	(戸)	27,438	27,765	28,077	28,171	28,463
配水	量	(m³)	843,410	8,394,460	8,360,240	8,237,900	8,152,220
有収水	量	(m³)	8,022,034	7,936,997	7,840,120	7,719,321	7,708,937
有 収	率	(%)	94.5	94.6	93.8	93.7	94.6
日 配 水	大量	(m³)	26,185	25,766	26,301	25,339	24,751
日 平 配 水	均 量	(m³)	23,270	22,999	22,905	22,508	22,335
1 人 1 最大配水	日量	(L)	360	354	363	350	344
1 人 1 平均配水	日量	(L)	320	316	316	311	310
1 人 1 平均有収水	日	(L)	302	299	297	292	293
承認基本水	、量	(m³)	28,000	28,000	28,000	27,500	27,400

2. 受 水 費

(1)受水量•受水費

(消費税別)

年度	受水量(m³)	受水費(円)
2	8,493,410	584,241,460
3	8,394,460	582,038,120
4	8,360,240	581,148,400
5	8,237,900	570,556,600
6	8,152,220	574,472,200

(2)月別受水量・受水費

(消費税別)

月	令 和 5 年 度 受 水 量(m³)	令 和 5 年 度 受 水 費(円)	令 和 6 年 度 受 水 量(m³)	令 和 6 年 度 受 水 費 (円)
4	689,160	47,510,500	682,810	47,200,300
5	661,300	46,786,140	651,940	46,397,680
6	702,520	47,857,860	708,030	47,856,020
7	701,840	47,840,180	682,030	47,180,020
8	711,330	48,086,920	710,620	47,923,360
9	701,040	47,819,380	691,030	47,414,020
10	679,280	47,253,620	659,940	47,489,480
11	696,350	47,697,440	689,210	48,745,120
12	680,330	47,596,700	683,660	48,972,760
1	683,580	47,681,200	677,240	48,793,000
2	693,080	47,928,200	699,970	49,429,440
3	638,090	46,498,460	615,740	47,071,000
合計	8,237,900	570,556,600	8,152,220	574,472,200

3. 電 力 料 金

(1)電気使用量・電力料金

(消費税別)

区分	第 1 配	上水 場	第 2 配	化水 場	合 計		
年度	電力量(kwh)	電力料金(円)	電力量(kwh)	電力料金(円)	電力量(kwh)	電力料金(円)	
2	119,942	2,658,292	812,061	14,110,361	932,003	16,768,653	
3	120,028	2,842,397	767,009	15,712,784	887,037	18,555,181	
4	121,035	3,989,286	695,387	19,777,558	816,422	23,766,844	
5	0	0	809,593	18,624,158	809,593	18,624,158	
6	0	0	815,649	19,152,716	815,649	19,152,716	

※第1配水場は、令和5年3月31日をもって施設機能を廃止しています。

(2)月別電気使用量・電力料金

(消費税別)

区分	第 1 配	水場	第 2 配	2 水 場	合	計
月	電力量(kwh)	電力料金(円	電力量(kwh)	電力料金(円)	電力量(kwh	電力料金(円)
4	0	0	65,756	1,424,705	65,756	1,424,705
5	0	0	63,461	1,494,534	63,461	1,494,534
6	0	0	66,600	1,601,618	66,600	1,601,618
7	0	0	70,131	1,707,279	70,131	1,707,279
8	0	0	75,877	1,821,846	75,877	1,821,846
9	0	0	72,450	1,617,143	72,450	1,617,143
10	0	0	70,137	1,590,235	70,137	1,590,235
11	0	0	66,899	1,568,401	66,899	1,568,401
12	0	0	63,357	1,580,774	63,357	1,580,774
1	0	0	67,397	1,639,165	67,397	1,639,165
2	0	0	68,891	1,588,976	68,891	1,588,976
3	0	0	64,693	1,518,040	64,693	1,518,040
合 計	0	0	815,649	19,152,716	815,649	19,152,716

※第1配水場は、令和5年3月31日をもって施設機能を廃止しています。

4. 口径別給水戸数

年度	2		3		4		5		6	
口径	戸数	構成比(%)	戸数	構成比 (%)	戸数	構成比(%)	戸数	構成比(%)	戸数	構成比(%)
Ф13	17,754	64.71	17,715	63.80	17,659	62.89	17,492	62.10	17,541	61.62
Φ20	8,679	31.63	9,042	32.57	9,405	33.50	9,671	34.33	9,917	34.85
Φ25	545	1.99	548	1.97	549	1.96	547	1.94	545	1.91
Φ40	182	0.66	185	0.67	188	0.67	189	0.67	191	0.67
Φ50	65	0.24	64	0.23	67	0.24	67	0.24	62	0.22
Φ75	16	0.06	16	0.06	16	0.06	16	0.06	16	0.06
Ф100	1	0.00	1	0.00	1	0.00	1	0.00	2	0.01
Ф150	1	0.00	1	0.00	1	0.00	1	0.00	1	0.00
Φ200	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
臨時栓	3	0.01	2	0.01	2	0.01	1	0.00	3	0.01
共用栓	192	0.70	191	0.69	189	0.67	186	0.66	185	0.65
計	27,438	100	27,765	100	28,077	100	28,171	100	28,463	100

5. 口径別有収水量

年度	2		3		4		5		6	
口径	有収水量 (m3)	構成比(%)	有収水量 (m3)	構成比 (%)	有収水量 (m3)	構成比(%)	有収水量 (m3)	構成比 (%)	有収水量 (m3)	構成比 (%)
Ф13	3,445,314	42.95	3,333,020	42.00	3,212,277	40.98	3,121,061	40.43	3,055,322	39.63
Φ20	2,461,649	30.69	2,503,478	31.54	2,529,410	32.26	2,575,501	33.36	2,629,280	34.11
Φ25	392,657	4.89	387,223	4.88	379,786	4.84	360,452	4.67	352,638	4.57
Φ40	489,166	6.10	497,294	6.27	504,320	6.43	485,965	6.30	481,464	6.25
Ф 50	331,506	4.13	332,901	4.19	358,578	4.57	341,897	4.43	346,425	4.49
Φ75	340,625	4.25	340,850	4.29	333,679	4.26	327,511	4.24	338,516	4.39
Φ100	3,563	0.04	2,836	0.04	3,142	0.04	4,341	0.06	9,333	0.12
Φ150	1,227	0.02	268	0.00	5,449	0.07	231	0.00	889	0.01
Φ200	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
臨時栓	1,057	0.01	881	0.01	678	0.01	1,168	0.02	2,718	0.04
共用栓	555,270	6.92	538,246	6.78	512,801	6.54	501,194	6.49	492,352	6.39
計	8,022,034	100	7,936,997	100	7,840,120	100	7,719,321	100	7,708,937	100

6. 工事分担金

(金額単位:円、消費税別)

年		F				(金額単位:)	1、10页70077
口 径	分担金額		2	3	4	5	6
F.1.0	45.000	件数	174	60	145	73	143
Ф13	45,000	金額	7,830,000	2,700,000	6,525,000	3,285,000	6,435,000
# 0.0	00.000	件数	308	274	255	235	204
Φ20	90,000	金額	27,720,000	24,660,000	22,950,000	21,150,000	18,360,000
4.0 5	100.000	件数	3	4	1	4	1
Φ25	180,000	金額	540,000	720,000	180,000	720,000	180,000
Ф 40	600,000	件数	0	3	4	0	2
Φ40	600,000	金額	0	1,800,000	2,400,000	0	1,200,000
Φ.Ε.Ο.	1,020,000	件数	0	0	2	0	0
Φ50		金額	0	0	2,040,000	0	0
Ф75	2,790,000	件数	0	0	0	0	0
Φ75		金額	0	0	0	0	0
Ф100	5,600,000	件数	0	0	0	0	1
Ψ100	5,600,000	金額	0	0	0	0	5,600,000
Φ100を超	市長が別に	件数	0	0	0	0	0
えるもの	定める額	金額	0	0	0	0	0
その) 他	件数	169	94	101	60	72
(口径》	変更等)	金額	8,760,000	6,225,000	4,635,000	2,880,000	3,375,000
=	+	件数	654	435	508	372	423
Ē	I	金額	44,850,000	36,105,000	38,730,000	28,035,000	35,150,000

7. 給水関連申請件数

年度	給 水 開 始	給水中止	その他※
2	4,497	4,297	1,777
3	4,488	4,100	1,792
4	4,546	4,213	2,342
5	4,211	4,074	2,033
6	4,139	4,001	1,994

※所有者(使用者)変更や住所変更など

8. 検針件数

年度	検 針
2	182,043
3	183,973
4	186,461
5	187,588
6	188,360

9. 水道管修理•開閉栓数

年度	水道	首 管 修	理	開	閉	栓
十段	直営	委託	計	開栓	閉栓	計
2	0	150	150	4,497	4,297	8,794
3	0	122	122	4,488	4,100	8,588
4	0	120	120	4,546	4,213	8,759
5	0	117	117	4,211	4,074	8,285
6	0	138	138	4,139	4,001	8,140

10. 設計審查•竣工検査

	÷п.⇒	[宏木工粉率]	竣工検査手数料			
年度	設計	十審査手数料	<u> </u>			
十汉	件数	金額(円)	件数	金額(円)		
2	696	139,200	879	263,700		
3	663	132,600	641	192,300		
4	715	143,000	712	213,600		
5	545	109,000	529	158,700		
6	599	119,800	631	189,300		

11. メーター設置数

令和7年3月31日現在

口径	Ф13	Φ20	Φ25	Φ40	Φ50	Φ75	Ф100	Ф150	Φ200	計
件数	22,123	10,574	654	277	82	29	2	1	0	33,742

12. メーター取替数

年	F度	Ф13	Φ20	Φ25	Φ40	Φ40 ※	Φ50	Φ75	Ф100	Φ150	Φ200	計
	2	3,331	1,097	105	32	0	11	5	0	1	0	4,582
	3	3,452	1,299	86	39	0	12	4	0	0	0	4,892
	4	3,101	1,120	87	30	0	7	4	0	0	0	4,349
	5	3,034	1,152	84	37	0	14	5	1	0	0	4,327
	6	2,811	1,216	92	43	1	9	0	0	0	0	4,172

※法定休日(5時~22時)に作業を行ったもの。

13. 集中検針メーター取替費助成金

年度	件 数	金額(円)	戸 数
2	2	173,400	34
3	1	51,000	10
4	2	71,400	14
5	0	0	0
6	0	0	0

14. 指定給水工事事業者数

年度	事	業	者	数
2				135
3				138
4				138
5				138
6				135

15. 委 託

(1)配水監視業務

(消費税別)

年度	委託 先	委託	日数	委 託 金 額(円)
	安	昼間	夜間	安瓦金領(门)
2	(社)碧南市シルバー人材センター	122	365	7,332,766
3	JJ	123	365	7,465,775
4	II	122	365	8,070,080
5	II	122	366	8,425,282
6	IJ	111	334	8,086,450

(2)日直業務

(消費税別)

年度	委 託 先	委託日数	委 託 金 額 (円)
2	碧南市上下水道工事店協同組合	122	5,202,080
3	JJ	123	5,300,070
4	JJ	120	5,240,400
5	JJ	123	5,705,970
6	11	122	5,982,880

(3)水道管修理業務

(消費税別)

年度	委	託	先	委託件数	委託金額(円)
2	碧南市上下	水道工事	店協同組合	150	15,095,134
3		"		122	12,711,848
4		"		120	15,795,222
5		"		117	20,230,931
6		"		138	20,353,737

(4)メーター取替業務

(消費税別)

年度	委	託	先	委	託	件数		委	託	金	額	(円)	
2	碧南市上下水道工事店協同組合					4,582					,	11,389	,870
3	JJ					4,892	2 12,132			12,132	,060		
4	"					4,349						10,912	,000
5	JJ					4,327						12,328	,270
6		IJ				4,172						12,416	,610

16. 料 金

(1)料金表

(消費税別)

		基本料金		従 量	料 金	(1m³当り)			
口	径	1ヶ月単 位	m³	m³	m³	m³	m³		
		(円)	1~10	11~20	21~50	51~100	101~		
	Ф13	600	円	円	円	円	円		
	Φ20	1,600	1 1	1 1	1 1	1 1	1 1		
	Φ25	2,600	35	95	155	180	205		
寸	共用栓	600	30	90	155	160	200		
	Φ40	8,000		155		180	205		
	Φ50	14,000		199		160	200		
	Φ75	29,500							
Ċ	₽100	50,000			205				
Ċ	₽150	110,000		205					
Ċ	₽200	177,000							
臨	Φ25以下	3,500			350				
時	Φ40以上	各口径別			ამს				

(2)水道料金

(消費税別)

年度	給水戸数	有収水量(m³)	水道料金(円)
2	27,438	8,022,034	1,078,928,515
3	27,765	7,936,997	1,195,104,130
4	28,077	7,840,120	1,189,678,590
5	28,171	7,719,321	1,109,095,825
6	28,451	7,708,937	1,112,626,375

※令和2年度は新型コロナ感染症拡大に伴い、基本料金4か月分(7月~10月)の免除を実施

(3) 月別水道料金

(消費税別)

月別	給水件数	有収水量(m³)	水道料金(円)
4	16,454	643,561	60,064,145
5	13,302	605,311	65,896,435
6	17,413	664,793	97,226,210
7	14,301	628,971	100,104,455
8	17,357	682,617	100,924,725
9	14,286	648,386	102,780,460
10	17,338	666,181	97,725,050
11	14,300	615,220	98,167,290
12	17,405	663,582	97,352,130
1	14,309	639,144	100,735,725
2	17,439	674,032	98,054,795
3	14,451	577,139	93,594,955
計	188,355	7,708,937	1,112,626,375

※3月には算定差件数は含まず、算定差料金を含む

[※]令和5年度は物価高騰対策支援に伴い、基本料金2か月分(2月~3月)の免除を実施

[※]令和6年度は物価高騰対策支援に伴い、基本料金2か月分(4月~5月)の免除を実施

(4)口径別水道料金

•件数(件)

(算定差料金含まず)

	T数(IT)						
年度 口径	2	3	4	5	6		
Ф13	106,275	108,450	108,457	106,225	105,658		
Φ20	50,922	53,472	55,650	57,290	58,798		
Φ25	3,251	3,289	3,315	3,279	3,283		
Φ40	1,089	1,110	1,129	1,130	1,139		
Φ50	386	394	402	404	405		
Φ75	99	99	99	98	99		
Φ100	6	6	6	6	12		
Φ150	6	6	6	5	6		
Φ200	0	0	0	0	0		
臨時栓	7	19	16	17	17		
共用栓	18,867	19,221	19,447	19,260	18,938		
計	180,908	186,066	188,527	187,714	188,355		

•金額(円)

(算定差料金含まず、消費税別)

口径 年度	2	3	4	5	6
Ф13	359,889,685	389,475,050	374,462,405	342,968,045	335,512,770
Φ20	337,008,970	398,350,935	403,379,665	381,446,245	389,635,935
$\Phi 25$	71,995,150	76,539,620	75,150,840	69,062,300	67,813,770
Φ40	106,069,280	113,661,570	115,394,100	109,073,875	108,177,145
Φ50	72,915,880	76,814,230	82,163,165	77,843,160	78,388,635
Φ75	73,604,125	75,538,250	74,068,195	72,095,755	74,381,280
Φ100	1,130,415	1,181,380	1,244,110	1,489,905	3,013,265
Φ150	1,131,535	1,374,940	2,437,045	1,147,355	1,282,245
Φ200	0	0	0	0	0
臨時栓	417,200	437,850	379,050	536,300	1,098,550
共用栓	53,898,225	60,980,785	59,096,245	53,289,785	52,309,830
計	1,078,060,465	1,194,354,610	1,187,774,820	1,108,952,725	1,111,613,425

(5) 算定差料金(碧南市給水条例第31条該当分)

(消費税別)

項目	2	3	4	5	6
件 数	6	7	5	4	6
使用水量(m³)	71,190	39,489	23,510	17,480	103,162
算定水量(m³)	80,835	47,817	44,663	19,070	114,417
算定差水量(m³)	9,645	8,328	21,153	1,590	11,255
算定差料金(円)	868,050	749,520	1,903,770	143,100	1,012,950

(6)水道料金の収納

令和7年3月31日現在(算定差料金含まず、消費税込)

	水	道料金		収納済額		未	収金額
年度	件数	A 金額(円)	件数	B 金額(円)	B/A 収納率(%)	件数	A-B 金額(円)
2	180,908	1,185,823,487	165,840	1,078,987,059	90.991	15,068	106,836,428
3	186,066	1,313,746,887	170,699	1,204,613,562	91.692	15,367	109,133,325
4	188,527	1,306,508,429	172,988	1,200,556,228	91.890	15,539	105,952,201
5	187,714	1,219,803,542	172,800	1,146,736,468	94.010	14,914	73,067,074
6	188,355	1,222,730,295	172,291	1,114,537,498	91.150	16,064	108,192,797

(7)納付方法

(算定差料金含まず、消費税込)

	(
	水i	道 料 金		口 座 振	替	納	付 書
年度	A 件数	金 額(円)	B 件数	金 額(円)	B/A 振替率(%)	件 数	金 額(円)
2	180,908	1,185,823,487	137,733	929,258,740	76.1	43,175	256,564,747
3	186,066	1,313,746,887	140,511	1,019,513,307	75.5	45,555	294,233,580
4	188,527	1,306,508,429	141,102	1,016,471,365	74.8	47,425	290,037,064
5	187,714	1,219,803,542	140,320	951,518,202	74.8	47,394	268,285,340
6	188,355	1,222,730,295	140,656	948,717,620	74.7	47,699	274,012,675

(8)不納欠損

(消費税込)

年度	件 数	金額(円)
2	(102) 180	348,391
3	(109) 201	382,599
4	(93) 177	397,912
5	(68) 138	419,930
6	(49) 122	295,296

件数欄の()は人数を示す

V 工 事

1. 契約状況

(金額単位:円、消費税込)

年度	区分	入 札		随	契	合	計
2	件数		16		3		19
	金額	584,442,	100		2,638,900		587,081,000
3	件数		17		3		20
3	金額	904,704,	900		2,517,900		907,222,800
4	件数		16		4		20
4	金額	1,393,089,	500		4,177,140		1,397,266,640
5	件数		12		9		21
Э	金額	537,003,	500		5,598,774		542,602,274
6	件数		7		5		12
0	金額	584,252,9	900		12,382,722		596,635,622

2. 工事区分

(金額単位:円、消費税込)

年度	区分	配水場	配水管新設	配水管布設替	その他	合 計
2	件数	1	1	17	0	19
Δ	金額	8,641,600	856,900	577,582,500	0	587,081,000
3	件数	4	1	12	3	20
J	金額	277,091,100	352,000	611,887,100	17,892,600	907,222,800
4	件数	3	1	13	3	20
4	金額	832,318,300	4,363,700	526,366,940	34,217,700	1,397,266,640
5	件数	2	2	17	0	21
J	金額	31,853,800	4,219,600	506,528,874	0	542,602,274
6	件数	1	1	9	1	12
U	金額	10,450,000	499,950	585,290,772	394,900	596,635,622

VI渴水対策

1. 渴水発生記録

平成 5年度 6月 1日 ~ 6月23日 (22日間) 節水率10~30%

平成 6年度 5月30日 ~ 9月20日 (113日間) 節水率15~33%

(臨海プール休業 渇水対策本部の設置、市議会協議会報告)

平成 7年度 8月29日 ~ 9月19日 (21日間) 節水率15%

(渇水対策本部の設置、建設部会報告)

平成 8年度 5月27日 ~ 6月29日 (33日間) 節水率10%~20%

(渇水対策本部の設置、市議会協議会報告)

被害状況 105件

8月15日 ~ 8月17日 (2日間) 節水率10%

平成12年度 8月 1日 \sim 8月 9日 (8日間) 節水率10%

平成13年度 5月23日 ~ 6月21日 (30日間) 節水率10%

7月19日 ~ 8月22日 (35日間) 節水率10%~30%

(渇水対策本部の設置、市議会協議会報告、小・中・高プール中止減圧実施・臨海

プール節水要請(造波・噴水・滝の停止))

平成14年度 8月12日 ~ 9月10日 (29日間) 節水率10%~20%

平成16年度 8月 9日 ~ 8月23日 (15日間) 節水率10%

平成17年度 6月 3日 ~ 7月 4日 (32日間) 節水率10%~20%

8月 9日 ~ 8月23日 (15日間) 節水率10%

平成20年度 8月 5日 \sim 8月26日(22日間) 節水率10%

平成26年度 8月 6日 ~ 8月12日 (7日間) 節水率10%

平成29年度 7月25日 ~ 8月 8日 (15日間) 節水率10%~20%

2. 組 織

(1) 節水率を決定する組織

矢作川水利調整協議会(会長 国土交通省中部地方整備局)にて決定する。

(2) 渴水対策本部

渇水対策が必要な場合、「碧南市渇水対策本部」を設置する。

3. 対 策

周知方法 立て看板、車のステッカー、広告塔への垂れ幕、庁内放送、トイレ・流し等での掲示、ポスター掲示、庁用車による市内放送、インターネット、ちらしの配布、広報へきなん、電光掲示板、キャッチ等マスコミ

依 頼 噴水停止、大口需要者等への文書又は訪問依頼、プールの中止依頼

対 策 水圧調整、節水こまの配布、提供井戸水、給水タンク車による給水、ポリタンクの貸出し、ウォーターバッグの配布

Ⅷ財務

1. 決算額の推移

収益的収入支出

(単位:円、消費税別)

年度	収入	支 出	当年度純利益	前年度繰越利益剰余金	Z 0 /41	未処分利益
2	1,426,299,42	8 1,269,759,948	156,539,480	1,017,962,678	3,000,000	1,177,502,158
3	1,406,717,0	0 1,284,246,911	122,470,099	177,502,158	3,000,000	302,972,257
4	1,422,969,03	5 1,335,621,477	87,347,558	302,972,257	835,318,300	1,225,638,115
5	1,405,640,22	2 1,362,474,203	43,166,019	1,225,638,115	3,000,000	1,271,804,134
6	1,421,707,85	9 1,383,834,043	37,873,816	1,271,804,134	4,000,000	1,313,677,950

資本的収入支出

(単位:円、消費税込)

					. 1 3 / 11	• / •	, ,
年度	収	入	支	出	不	足	額
2	206,8	847,927	714,	873,961	50	8,02	6,034
3	242,	536,650	1,008,	,921,519	76	6,38	4,869
4	305,2	257,160	1,459,	878,557	1,15	4, 62	1,397
5	228,0	082,822	595,	,080,757	36	6,99	7,935
6	276,2	208,261	687,	016,360	41	0,80	8,099

2. 損益計算書

収益の部

(単位:円、消費税別)

(十二) (1) (1) (1)					
年度 区分	2	3	4	5	6
営業収益	1,101,157,986	1,217,005,388	1,214,100,771	1,135,227,526	1,141,466,035
給水収益	1,078,928,515	1,195,104,130	1,189,678,590	1,109,095,825	1,112,626,375
その他営業収益	22,229,471	21,901,258	24,422,181	26,131,701	28,839,660
営業外収益	325,125,757	189,709,522	208,731,489	270,393,751	280,219,109
受取利息	6,951,231	6,437,215	5,691,569	4,961,724	6,181,688
長期前受金戻入	171,484,815	179,784,634	199,693,493	192,175,198	201,492,301
雑収益	146,689,711	3,487,673	17,422,175	73,256,829	72,545,120
特別利益	15,685	2,100	136,775	18,945	22,715
合計	1,426,299,428	1,406,717,010	1,422,969,035	1,405,640,222	1,421,707,859

費用の部

(単位:円、消費税別)

				(11=	11/10日 (17/17/17)
年度 区分	2	3	4	5	6
営業費用	1,241,207,471	1,264,419,241	1,316,093,025	1,343,299,591	1,361,412,377
配水費	645,107,651	646,664,329	636,289,887	650,583,619	634,372,040
給水費	82,187,288	84,015,018	83,599,192	78,205,452	76,995,283
業務費	50,455,986	53,146,185	54,074,539	62,809,599	63,093,660
総係費	25,696,886	26,629,878	26,926,053	28,656,085	33,987,229
減価償却費	428,060,546	437,954,369	461,161,022	503,738,795	507,532,320
資産減耗費	9,699,114	16,009,462	54,042,332	19,351,041	45,431,845
営業外費用	23,599,931	18,743,481	17,990,854	17,512,089	21,066,360
支払利息	702,699	636,285	568,679	499,865	429,816
雑支出	22,897,232	18,107,196	17,422,175	17,012,224	20,636,544
繰延勘定償却	_	_	_	_	
特別損失	4,952,546	1,084,189	1,537,598	1,662,523	1,355,306
固定資産売却損	4,413,901	1,064,049	1,492,053	1,505,692	1,355,236
過年度損益修正損	538,645	20,140	45,545	156,831	70
その他特別損失			_		_
合計	1,269,759,948	1,284,246,911	1,335,621,477	1,362,474,203	1,383,834,043
当年度純利益	156,539,480	122,470,099	87,347,558	43,166,019	37,873,816
前年度繰越利益剰余金	1,017,962,678	177,502,158	302,972,257	1,225,638,115	1,271,804,134
その他未処分利益剰余 金変動額	3,000,000	3,000,000	835,318,300	3,000,000	4,000,000
当年度未処分利益剰 余金	1,177,502,158	302,972,257	1,225,638,115	1,271,804,134	1,313,677,950

3. 貸借対照表

資産の部

(単位:円)

					(単位:円 <i>)</i>
年度 区分	2	3	4	5	6
固定資産	12,890,048,784	13,400,186,052	14,179,196,982	14,157,362,535	14,183,156,366
有形固定資産	11,959,999,254	12,470,136,522	13,319,147,452	13,367,313,005	13,463,106,836
土地	484,925,518	484,925,518	484,925,518	484,925,518	484,925,518
建物	203,256,313	203,531,980	196,111,350	189,130,630	182,152,898
構築物	11,064,447,616	11,566,340,877	11,731,276,183	11,823,897,997	11,950,081,244
機械及び装置	52,428,463	48,150,907	784,346,262	747,388,898	720,304,430
量水器	43,178,328	47,237,467	45,658,694	46,033,106	46,004,173
車両運搬具	254,490	254,490	254,490	462,490	425,050
工具及び備品	20,961,526	42,991,283	33,566,275	24,927,686	24,379,843
建設仮勘定	90,547,000	76,704,000	43,008,680	50,546,680	54,833,680
投資その他の資産	930,049,530	930,049,530	860,049,530	790,049,530	720,049,530
長期貸付金	930,000,000	930,000,000	860,000,000	790,000,000	720,000,000
破産更生債権等	31,083	31,083	0	0	49,081
貸倒引当金	△ 31,083	△ 31,083	0	0	△ 49,081
その他投資	49,530	49,530	49,530	49,530	49,530
流動資産	2,915,861,517	2,769,391,205	2,169,008,798	2,241,893,478	2,194,614,220
現金預金	2,518,079,777	2,402,329,858	1,698,121,517	1,907,851,412	1,866,410,579
未収金	277,042,954	337,498,914	441,568,245	296,390,090	286,425,593
貸倒引当金	△ 1,001,036	△ 1,087,363	△ 1,132,164	△ 1,153,027	△ 863,693
貯蔵品	24,939,822	27,149,796	30,451,200	28,905,003	34,741,741
その他流動資産	96,800,000	3,500,000	0	9,900,000	7,900,000
繰延勘定		_		_	_
開発費	_	_	_	_	_
繰延資産					
資産合計	15,805,910,301	16,169,577,257	16,348,205,780	16,399,256,013	16,377,770,586

負債の部

(単位:円)

年度 区分	2	3	4	5	6
固定負債	35,244,994	31,359,995	27,406,182	23,382,320	19,287,157
企業債	33,244,994	29,359,995	25,406,182	21,382,320	17,287,157
建設改良費等の財源 に充てるための企業債	33,244,994	29,359,995	25,406,182	21,382,320	17,287,157
その他固定負債	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000
流動負債	215,368,758	352,978,755	377,013,027	393,618,910	311,608,601
企業債	3,817,393	3,884,999	3,953,813	4,023,862	4,095,163
建設改良費等の財源 に充てるための企業債	3,817,393	3,884,999	3,953,813	4,023,862	4,095,163
未払金	191,848,004	327,388,943	352,318,480	368,403,922	287,794,873
前受金	10,853,250	12,922,350	12,442,950	12,462,750	10,324,350
預り金	40,111	103,463	39,778	54,376	38,215
引当金	8,810,000	8,679,000	8,258,000	8,674,000	9,356,000
賞与引当金	7,494,000	7,380,000	7,023,000	7,448,000	7,908,000
法定福利費引当金	1,316,000	1,299,000	1,235,000	1,226,000	1,448,000
その他流動負債	_	_	_	_	_
繰延収益	4,279,169,286	4,382,823,752	4,450,139,259	4,441,487,639	4,464,210,006
長期前受金	7,985,268,862	8,203,991,498	8,383,519,560	8,509,080,070	8,658,155,107
長期前受金収益化 累計額	△3,706,099,576	△3,821,167,746	△3,933,380,301	△4,067,592,431	△4,193,945,101
負債合計	4,529,783,038	4,767,162,502	4,854,558,468	4,858,488,869	4,795,105,764

資本の部

(単位:円)

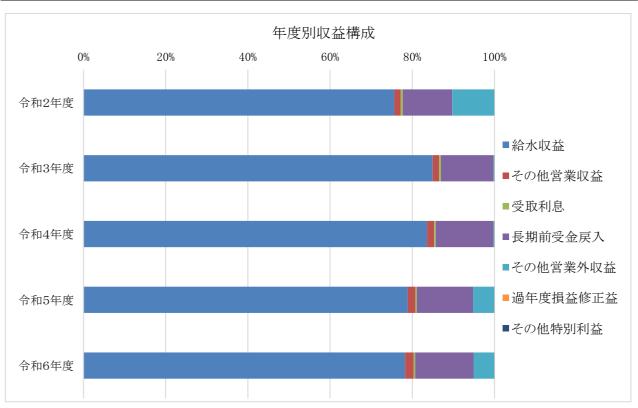
年度 区分	2	3	4	5	6
資本金	9,148,883,561	9,152,700,954	9,156,585,953	9,160,539,766	9,164,563,628
自己資本金	-				
固有資本金	_	_	_	_	_
繰入資本金		_	_	_	_
組入資本金		_			_
借入資本金		_	_	_	_
剰余金	2,127,243,702	2,249,713,801	2,337,061,359	2,380,227,378	2,418,101,194
資本剰余金	552,741,544	552,741,544	552,741,544	552,741,544	552,741,544
工事負担金	543,572,146	543,572,146	543,572,146	543,572,146	543,572,146
受贈財産評価額	6,000,498	6,000,498	6,000,498	6,000,498	6,000,498
補助金	3,164,000	3,164,000	3,164,000	3,164,000	3,164,000
寄附金	4,900	4,900	4,900	4,900	4,900
利益剰余金	1,574,502,158	1,696,972,257	1,784,319,815	1,827,485,834	1,865,359,650
減債積立金	32,000,000	29,000,000	26,000,000	23,000,000	19,000,000
利益積立金	265,000,000	265,000,000	265,000,000	265,000,000	265,000,000
建設改良積立金	100,000,000	1,100,000,000	267,681,700	267,681,700	267,681,700
当年度未処分利 益剰余金	1,177,502,158	302,972,257	1,225,638,115	1,271,804,134	1,313,677,950
資本合計	11,276,127,263	11,402,414,755	11,493,647,312	11,540,767,144	11,582,664,822

負債資本合計 15,805,910,301 16,169,577,257 16,348,205,780 16,399,256,013 16,377,770,586

4. 収益構成と供給単価

(単位:円、消費税別)

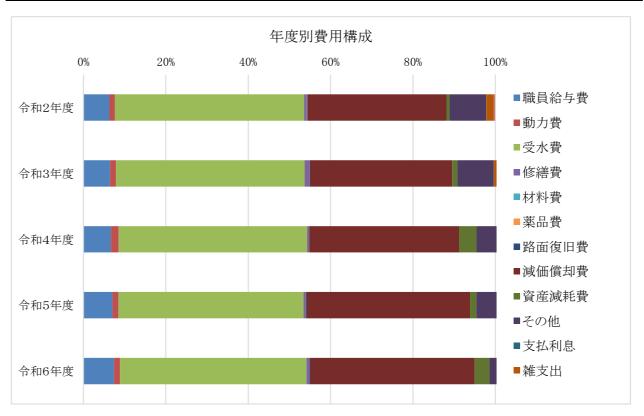
	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
営 業 収 益	給水収益	1,078,928,515	1,195,104,130	1,189,678,590	1,109,095,825	1,112,626,375
	そ の 他 営業収益	22,229,471	21,901,258	24,422,181	26,131,701	28,839,660
六	受取利息	6,951,231	6,437,215	5,691,569	4,961,724	6,181,688
営 外 収 益	長期前受 金 戻 入	171,484,815	179,784,634	199,693,493	192,175,198	201,492,301
	その他営 業外収益	146,689,711	3,487,673	3,346,427	73,256,829	72,545,120
特別	過年度損 益修正益	15,685	2,100	136,775	18,945	22,715
利益	そ の 他 特別利益	_		_	_	_
合 計		1,426,299,428	1,406,717,010	1,422,969,035	1,405,640,222	1,421,707,859
供給単価		134.50	150.57	151.74	143.68	144.33



5.費用構成と給水原価

(単位:円、%、消費税別)

区分				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		職員給与費			79,578,147	81,709,782	84,546,107	89,175,337	93,947,691
		動	力	費	16,768,653	18,555,181	23,766,844	18,624,158	19,152,716
		受	水	費	584,241,460	582,038,120	581,148,400	570,556,600	574,472,200
		修	繕	費	8,130,945	14,020,690	5,026,524	5,957,497	8,329,962
営費	業	材	料	費	251,950	114,451	142,789	206,037	98,342
費	用	薬	品	費	326,158	383,660	289,372	442,980	482,392
		路面	面復	日費	1,777,000	2,095,000	1,570,000	3,050,000	2,180,000
		減価償却費			428,060,546	437,954,369	461,161,022	503,738,795	507,532,320
		資產	置減 耒	毛費	9,699,114	16,009,462	54,042,332	19,351,041	45,431,845
		そ	\mathcal{O}	他	112,373,498	111,538,526	104,399,635	132,197,146	109,784,909
営	営業	支	払 利	息	702,699	636,285	568,679	499,865	429,816
夕	外	雑	支	出	22,897,232	18,107,196	17,422,175	17,012,224	20,636,544
費	費用	繰延	E勘定	償却	_	_	_	_	_
والم	п.,	固定	資産売	却損	4,413,901	1,064,049	1,492,053	1,505,692	1,355,236
特 損	別 失	過年度損益修正額		修正額	538,645	20,140	45,545	156,831	70
•//	1/1 /1	その	他特別	損失	_	_	_	_	_
合				計	1,269,759,948	1,284,246,911	1,335,621,477	1,362,474,203	1,383,834,043
給	水	J		価	136.29	139.02	144.69	151.39	153.20



6. 固定資産

(単位:円)

資産の種類	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
土地(施設用地)	484,925,518	484,925,518	484,925,518	484,925,518	484,925,518
建物	203,256,313	203,531,980	196,111,350	189,130,630	182,152,898
構築物	11,064,447,616	11,566,340,877	11,731,276,183	11,823,897,997	11,950,081,244
配水設備	604,396,423	841,628,403	886,512,587	856,283,525	826,106,016
配水管設備	9,726,709,393	9,991,932,979	10,117,889,331	10,247,612,544	10,411,097,720
配水管附属設備	699,243,357	699,864,645	695,143,008	689,454,264	683,513,437
その他構築物	34,098,443	32,914,850	31,731,257	30,547,664	29,364,071
機械及び装置	52,428,463	48,150,907	784,346,262	747,388,898	720,304,430
電気設備	26,824,103	22,871,543	433,977,682	414,824,468	405,104,150
内燃設備	6,486,793	6,486,793	4,611,114	4,611,114	4,611,114
ポンプ設備	5,897,197	6,562,201	134,834,828	127,055,636	119,276,444
塩素滅菌設備	750,620	750,620	569,104	569,104	569,104
その他機械装 置	12,469,750	11,497,750	210,353,534	200,328,576	190,743,618
量水器	43,178,328	47,237,467	45,658,694	46,033,106	46,004,173
車両運搬具	254,490	254,490	254,490	462,490	425,050
工具器具及び 備品	20,961,526	42,991,283	33,566,275	24,927,686	24,379,843
建設仮勘定	90,547,000	76,704,000	43,008,680	50,546,680	54,833,680
計	11,959,999,254	12,470,136,522	13,319,147,452	13,367,313,005	13,463,106,836

7. 企業債の状況

(単位:円)

		年度	2	3	4	5	6
前年	医度末	残高	40,813,366	37,062,387	33,244,994	29,359,995	25,406,182
借	入	金	0	0	0	0	0
償	還	額	3,750,979	3,817,393	3,884,999	3,953,813	4,023,862
当年	度末	残高	37,062,387	33,244,994	29,359,995	25,406,182	21,382,320

8. 補てん財源の状況

(単位:円)

						(単位:円)
項目	年度	2	3	4	5	6
田休貝並	発 生 額	284,331,214	293,070,578	334,083,934	343,379,906	367,379,377
	減少額	461,449,997	696,465,380	210,649,057	327,096,079	366,246,841
	期末残高	1,151,225,994	747,831,192	871,266,069	887,549,896	888,682,432
減 債 積 立 金	期末残高	32,000,000	29,000,000	26,000,000	23,000,000	19,000,000
建設改良積 立 金	期末残高	100,000,000	1,100,000,000	267,681,700	267,681,700	267,681,700
利 益 積 立 金	期末残高	265,000,000	265,000,000	265,000,000	265,000,000	265,000,000

9. 経営分析指標

	年度	0	0	4	Г	C	6
項目•算式		2	3	4	5	6	県平均
負荷率			00.0	0= 4	00.0		6.4
1日平均配水量 1日最大配水量	- ×100	88.9	89.3	87.1	88.8	90.2	91.5
施設利用率	(%)						
1日平均配水量		55.7	55.0	54.8	53.8	68.1	63.3
1日配水能力	– ×100						
最大稼働率	(%)						
1日最大配水量	- ×100	62.6	61.6	62.9	60.6	75.5	69.1
1 日配水能力 配水管使用効率	(m³/m)						
年間配水量	(111/111)	17.1	16.9	16.8	16.5	16.5	19.9
導送配水管延長	_						
固定資産使用効率	(m³/万円)						
年間配水量		7.1	6.7	6.3	6.2	6.1	7.3
有形固定資産 供給単価	(m³/円)						
<u> </u>	(111/ 门)	134.5	150.6	151.7	143.7	144.3	154.9
年間総有収水量	_	101.0	100.0	101.1	110.1	111.0	101.5
給水原価	(m³/円)						
経常費用-受託工事費-材料及び 不用品売却原-附帯事業費		136.3	139.0	144.7	151.4	153.2	161.8
年間総有収水量	_						
総収支比率	(%)						
総収益 総費用	- ×100	112.3	109.5	106.5	103.2	102.7	105.1
経常収支比率	(%)						
経常収益		112.8	109.6	106.7	103.3	102.8	103.6
経常費用	— ×100						
営業収支比率	(%)	00.7	00.0	00.0	0.4.5	00.0	05.0
営業収益-受託工事収益 営業費用-受託工事費	- ×100	88.7	96.3	92.3	84.5	83.8	95.6
企業債償還元金対減価償却費比率	玄(%)						
企業債償還元金		1.5	1.5	1.5	1.3	1.3	35.9
減価償却費	— ×100						
企業債償還元金対給水収益比率	(%)			0.0	0.4		40 =
企業債償還元金 給水収益	- ×100	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	10.7
企業債利息対給水収益比率	(%)						
企業債利息		0.1	0.1	_	_	_	1.5
給水収益	— ×100						
減価償却費対給水収益比率	(%)	60.5	00.0	20.0		4.5	20 -
減価償却費 給水収益	- ×100	39.7	36.6	38.8	45.4	45.6	39.7
職員給与費対給水収益比率	(%)						
職員給与費		7.3	6.8	7.1	8.0	8.4	13.8
給水収益	— ×100						
経常損失比率	(%)						
経常損失	- ×100	-	_	_	_	_	1.4
営業収益-受託工事収益 累積欠損金比率							
系順久損金比率 累積欠損金	(%)	_	_	_	_	_	_
<u>業積欠損金</u> 営業収益-受託工事収益	- ×100	-	_		_	_	_

	年度	2	3	4	5	6	6
項目·算式		۷	J	4	J	0	県平均
総資本利益率	(%)	1.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.5
経常利益 (期首負債資本+期末負債資本)×1/2	×100	1.0	0.8	0.5	0.3	0.2	0.5
固定資産構成比率	(%)						
固定資産		81.6	82.9	86.7	86.3	86.6	88.6
負債+資本	– ×100	01.0	32.0	3311	00.0	30.0	00.0
固定負債構成比率	(%)						
固定負債+借入資本金	- ×100	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	13.6
負債+資本							
自己資本構成比率	(%)	00.4	07.6	07 E	07 E	00.0	00.0
自己資本金+剰余金 負債+資本	– ×100	98.4	97.6	97.5	97.5	98.0	82.3
固定資産回転率	(回)						
営業収益-受託工事収益	()	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
(期首固定資産+期末固定資産)/2	2						
流動資産回転率	(回)						
営業収益一受託工事収益	_	0.4	0.4	0.5	0.5	0.5	0.8
(期首流動資産+期末流動資産)/2							
未収金回転率 営業収益-受託工事収益	(回)	3.7	3.4	3.1	3.0	3.8	7.0
	_	5.1	3.4	5.1	5.0	5.0	1.0
自己資本回転率	(回)						
営業収益一受託工事収益		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
(期首自己資本+期末自己資本)/2	2						
総資本回転率	(回)						
営業収益一受託工事収益	_	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
(期首負債資本+期末負債資本)/2 固定比率	(%)						
固定近至 固定資産		82.9	84.9	88.9	88.6	88.4	107.6
自己資本金+余剰金	- ×100	02.3	01.0	00.5	00.0	00.1	101.0
流動比率	(%)						
流動資産	- ×100	1,353.9	784.6	575.3	569.6	704.3	279.4
流動負債							
現金比率	(%)	1 100 0	600.6	450.4	404.7	F00.0	000.0
	– ×100	1,169.2	680.6	450.4	484.7	599.0	233.6
利子負担率	(%)						
支払利息+企業債取扱諸費	(/0 /	1.0	1.0	1 0	2.0	2.0	1.0
企業債+一時借入金+他会計	×100	1.9	1.9	1.9	2.0	2.0	1.0
借入金+借入資本金	(0/)						
修繕費比率	(%)	0.1	0.1	_	_	0.1	0.4
修繕費 償却資産-減価償却累計額	– ×100	0.1	0.1	_	_	0.1	0.4
営業利益対総資本比率	(%)						
(営業収益-受託工事収益)		\triangle 0.9	\triangle 0.3	$\triangle 0.6$	△ 1.3	$\triangle 1.3$	$\triangle 0.4$
	×100	△ 0.9	△ 0.0	△ 0.0	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.4
固定資産対長期資本比率	(%)						
固定資産利政別員不比中 固定資産		82.7	84.7	88.8	88.5	88.3	92.3
資本+固定負債	– ×100	Ç 2. 1	O 1.1	50.5	50.5	50.0	52.0
口座振替率	(%)						
口座振替件数	- ×100	76.1	75.6	74.8	74.8	74.7	_
調定件数	/\ 100						

VⅢ 水 質 1. 水質試験結果(測定地点 5ヵ所集計)

	項 目 水質基準		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	気 温	最高	35.8	30.9	35.2	33.4	34.0
		最低	3.0	5.0	3.9	2.2	1.7
	_	平均	19.3	18.7	18.0	18.4	18.5
	水 温	最高	31.5	30.8	30.0	31.5	34.5
	//\	最低	7.5	6.4	7.5	8.4	5.1
	-	平均	19.0	18.7	19.6	20.2	19.6
	遊離残留塩素	最高	0.50	0.50	0.60	0.55	0.60
		最低	0.20	0.20	0.30	0.25	0.30
	0.1mg/Q以上	平均	0.42	0.36	0.41	0.38	0.43
	一 般 細 菌	最高					
1		最低					
	100CFU/ml以下	平均	0	0	0	0	0
	大 腸 菌	最高					
2		最低	→ 1.6 i.i.	→ IA 111	→ 1.0 . i.i.	→ 1.0 .1.1	→ 1.6 1.11
	不検出	平均	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
3	カドミウム 及 び そ の 化 合 物	最高					
S		最低 平均	/n nnna	/n nnnn	/0.0002	/0.0002	/0.0002
	0.003mg/Q以下	最高	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
4	水 銀 及 び そ の 化 合 物	最低					
1	0.0005mg/Q以下	平均	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	セレン及び	最高	₹0.00000	\0.00000	\0.00000	\0.00000	₹0.00000
5	その化合物	最低					
	0.01mg/Q以下	平均	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛及び	最高					
6	その化合物	最低					
	0.01mg/Q以下	平均	<0.001	<0.001	<0.001	< 0.001	<0.001
	ヒ 素 及 び	最高					
7	その化合物	最低					
	0.01mg/l以下	平均	<0.001	<0.001	<0.001	< 0.001	< 0.001
	六価クロム化合物	最高					
8		最低					
	0.02mg/Q以下	平均	<0.002	<0.002	<0.001	<0.001	< 0.002
	 亜 硝 酸 態 窒 素	最高					
9		最低					
<u> </u>	0.04mg/l以下	平均	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
	シアン化物イオン及び塩	最高					
10		最低	,	,	,	,	
<u> </u>	0.01mg/Q以下	平均	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001

	項 目 水質基準		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度
	硝酸態窒素及び	最高		0.21			0.23
11	亜 硝 酸 態 窒 素	最低		0.2			0.21
	10mg/0以下	平均	0.2	0.205	0.3	0.2	0.22
	フッ素及び	最高				0.06	
12	その化合物	最低				0.05	
	0.8mg/l以下	平均	< 0.05	< 0.05	0.1	0.0525	< 0.05
	ほ う 素 及 び	最高					
13	その化合物	最低					
	1mg/Q以下	平均	<0.01	<0.02	<0.1	<0.01	<0.02
	四 塩 化 炭 素	最高					
14		最低					
	0.002mg/l以下	平均	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	1,4- ジオキサン	最高					
15		最低					
	0.05mg/l以下	平均	<0.005	<0.005	<0.001	<0.001	<0.001
	シス-1,2-ジクロロエチレン及び	最高					
16	トランス-1,2-ジクロロエチレン	最低					
	0.04mg/l以下	平均	<0.004	<0.002	<0.001	<0.001	<0.001
l	ジクロロメタン	最高					
17	/	最低	12.221	42.22.			
	0.02mg/l以下	平均	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
1.0	テトラクロロエチレン	最高					
18	0.01 /01/17	最低	(0.001	(0.001	(0.001	(0.001	(0.001
	0.01mg/ℓ以下	平均	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
10	トリクロロエチレン	最高					
19	0.01 /01/17	最低	/0.001	/0.001	/0.001	/O 001	/O 001
	0.01mg/Q以下	最高	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
20	ベンゼン	最低					
20	0.01mg/Q以下	平均	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
		最高	\0.001	\0.001	0.001	0.001	0.08
21	塩 素 酸	最低			0.07	<0.06	<0.06
21	0.6mg/Q以下	平均	<0.06	<0.06	0.03	<0.06	<0.06
		最高	\0.00	\0.00	0.1	\0.00	\0.00
22	クロロ酢酸	最低					
		平均	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	_	最高	0.015	0.02	0.019	0.022	0.019
23	クロロホルム	最低	0.006	0.005	0.006	0.005	0.005
	0.06mg/l以下	平均	0.010	0.012	0.012	0.013	0.011
	_	最高	0.004	0.004	0.006	0.005	0.005
24	ジクロロ酢酸	最低	<0.003	<0.003	<0.002	<0.003	<0.003
	0.03mg/Q以下	平均	<0.003	<0.003	<0.002	<0.003	<0.003

	項目		令和	令和	令和	令和	令和
	水質基準		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
	ジブロモクロロメタン	最高			0.001		
25		最低			<0.001		
	0.1mg/l以下	平均	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	臭 素 酸	最高					
26		最低					
	0.01mg/l以下	平均	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	総トリハロメタン	最高	0.021	0.025	0.023	0.027	0.024
27		最低	0.008	0.007	0.008	0.007	0.007
	0.1mg/l以下	平均	0.014	0.016	0.016	0.016	0.014
	トリクロロ酢酸	最高	0.008	0.014	0.015	0.013	0.012
28		最低	0.004	0.004	0.003	0.005	0.004
	0.03mg/l以下	平均	0.006	0.008	0.009	0.008	0.008
	ブロモジクロロメタン	最高	0.005	0.005	0.004	0.005	0.005
29		最低	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002
	0.03mg/l以下	平均	0.003	0.004	0.0	0.003	0.003
	ブロモホルム	最高					
30		最低					
	0.09mg/l以下	平均	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	ホルムアルデヒド☆	最高					
31		最低					
	0.08mg/l以下	平均	< 0.008	<0.008	<0.001	<0.008	<0.005
2.2	亜鉛及び	最高		0.004	0.011	0	
32	その化合物	最低		<0.001	0.004	0	
	1mg/Q以下	平均	< 0.01	0.00125	0.0	<0.01	<0.005
2.2	アルミニウム及び	最高	0.02	0.03	0.02	0.03	0.04
33	その化合物	最低	<0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.02
	0.2mg/ℓ以下		<0.02	0.0125	0.0	0.02	<0.02
0.4		最高		0	0.014		0.01
34		最低		0	<0.005		<0.01
	0.3mg/ℓ以下		<0.01	<0.01	0.0	<0.01	<0.01
0.5		最高		0.021	0.046		0.011
35		最低	(0.01	0.001	0.002	(0.01	0.002
	1mg/Q以下		<0.01	0.00625	0.0	<0.01	0.005
0.0	ナトリウム及び			5.7	4		5.9
36		最低		5.3	3.9	F ^	4.8
	200mg/Q以下		5.8	5.55	4.0	5.0	5.2
37	マ ン ガ ン 及 び そ の 化 合 物	最高 最低					
J1	0.05mg/l以下		< 0.005	<0.001	<0.001	<0.005	<0.005
	O.Ooliig/ WYX T	最高	8.6	7.3	8	7.1	6.4
38	塩化物イオン	最低	4	3.7	4.4	4.3	4.4
50			5.9	5.8	5.9	5.4	5.2
	ZUUIIIg/セ以上、	十岁	5. 9	ა.გ	ე.ყ	ე.4	∂. ∠

	項目		令和 2年度	令和	令和 4年度	令和	令和 6年度
	水質基準	目. 古		3年度		5年度	6年度
39	硬 度	最高最低	15 13	15	16	17	18 15
39	200/01/15	平均		14	14 15	15	
	300mg/l以下	最高	14 58	15 46	34	16 83	17 46
40	蒸発残留物	最低	52	44	20	79	40
40		平均	55	45	27	80	43
		最高	ออ	40	41	80	40
41	陰イオン界面活性剤	最低					
	0.2mg/ℓ以下	平均	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
		最高	0.000001	(0.02	(0.02	0.000002	0.000002
42	ジェオスミン	最低	<0.000001			0.000001	0.000001
	0.00001mg/l以下	平均	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	0.000001
		最高					
43	2-メチルイソボルネオール	最低					
	0.00001mg/Q以下	平均	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
	非イオン界面活性剤	最高					
44	か 1 ス ノ か 囲 佰 生 剤	最低					
	0.02mg/l以下	平均	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	フェノール類	最高					
45		最低					
	0.005mg/l以下	平均	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
	有機物質(TOC)	最高	0.8	0.7	0.7	0.7	0.8
46		最低	<0.3	<0.3	0.2	0.3	<0.3
	3mg/l以下	平均	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4
l	pH 値	最高	7.5	7.4	7.5	7.7	7.4
47		最低	7.1	7	6.8	7.2	6.9
	5.8以上8.6以下	平均	7.3	7.2	7.2	7.4	7.2
40	味	最高					
48	田舎む	最低	田冶む	田舎む	田舎む	田舎む	田舎む
	異常なし	平均	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
49	臭 気	最高最低					
49		平均	異常なし	異常なし	異常なし	 異常なし	異常なし
	共市なし	最高	共市なし	共市なし	共市なし	共市なし	共市なし
50	色 度	最低					
		平均	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
		最高	(0.0	10.0	\0.0	\0.0	\0.0
51	万	最低					
	2度以下	平均	<0.1	<0.1	<0.1	<0.2	<0.2
L	物質デレビ完量下限値(分	. マ (に) テト)		る最小の値)		(く)け定量	

[※] 物質ごとに定量下限値(分析により定量化できる最少の値)は異なります。(<は定量下限値) 【例】カドミウの値は0.0003mg/1未満でした。(<0.0003は0.0003mg/1未満を示す)</p>

[※] 年1回試験及び最高、最低、平均が同一の場合は〔平均欄〕に記入する。

[※] 平均は、試験回数で除した算術平均値とする。その際、定量下限値未満の数値は「O」として平均値を算出する。

2. 給水栓 水質試験結果(令和6年度)

	項目		碧 南 市	前浜川口	碧 南 緑 地	鶴ヶ崎区	個人住宅
	水質基準		上下水道第2配水場	地区農業活性化組合	(虹の公園)	事務所	(大久手町 4丁目地内)
	<i>⊨</i>	最高	31.0		33.0	33.0	34.0
	気 温	最低	1.7	2.3	2.8	3.3	4.0
	-	平均	17.4	18.0	18.5	19.0	19.5
	水温	最高	26.5	32.5	32.0	32.0	34.5
		最低	6.2	9.5	9.7	5.1	7.4
	-	平均	16.7	20.9	21.2	19.4	19.9
	遊離残留塩素	最高	0.60	0.50	0.50	0.50	0.45
	姓 佛 次 田 塩 糸	最低	0.50	0.35	0.30	0.40	0.30
	0.1mg/Q以上	平均	0.52	0.40	0.35	0.48	0.40
	一 般 細 菌	最高					
1	/J.X //HI /ZII	最低					
	100CFU/ml以下	平均	0	0	0	0	0
	大 腸 菌	最高					
2)\ /\/// /\// /\//	最低					
	不検出	平均	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
	カドミウム及び	最高					
3	その化合物	最低					
	0.003mg/Q以下	平均		<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
	水銀及び	最高					
4	その化合物	最低					
	0.0005mg/l以下	平均		<0.00005	<0.00005	<0.00005	<0.00005
	セレン及び	最高					
5	その化合物	最低					
	0.01mg/Q以下	平均		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	鉛 及 び そ の 化 合 物	最高					
6		最低		(0.001	(0,001	(0.001	(0,001
	0.01mg/Q以下	平均		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
7	ヒ 素 及 び そ の 化 合 物	最高					
1		最低		/0.001	/0.001	/0.001	/0.001
	0.01mg/Q以下	平均		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
8	六価クロム化合物	最高最低					
O	0.02mg/Q以下	平均		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
	U.UZIIIg/ V从 广	最高		\0.002	\0.002	\0.002	\0.002
9	亜 硝 酸 態 窒 素	最低					
3	0.04mg/l以下	平均		<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
	シアン化物イオン及び塩	最高		\0.004	\0.004	\0.004	\0.004
10		最低					
10	0.01mg/Q以下	平均		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	O.UIIIIg/ WEX	十岁		\0.001	\0.001	\0.001	\0.001

	項目		上下水道	地区農業	碧 南 緑 地 (虹の公園)	鶴ヶ崎区事務所	個人住宅(大久手町
	水質基準	日士	第2配水場	活性化組合	(型ジム図)	377 771	4丁目地内)
1 1	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	最高					
11		最低		0.00	0.00	0.01	0.01
	10mg/Q以下	平均		0.23	0.22	0.21	0.21
12	フ ッ 素 及 び そ の 化 合 物	最高最低					
12		平均		/0.0E	/0.0F	/0.0F	/0.0E
	0.8mg/Q以下	, ,		<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
13	ほ う 素 及 び そ の 化 合 物	最高最低					
13	1mg/Q以下	平均		<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	Tillg/ UK	最高		\0.02	\0.02	\0.02	\0.02
14	四 塩 化 炭 素	最低					
14		平均		<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
	_	最高		\0.0002	\0.0002	\0.0002	\0.0002
15	1,4- ジ オ キ サ ン	最低					
10		平均		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	シス-1,2-ジクロロエチレン及び	最高		(0.000	\0.000	\0.000	\0.000
16	シス-1,2-シクロロエテレン及い トランス-1,2-ジクロロエチレン	最低					
10	0.04mg/Q以下	平均		<0.001	<0.001	<0.001	<0.002
	_	最高		(0.001	(0.001	(0.001	\0.002
17	ジクロロメタン	最低					
	0.02mg/l以下	平均		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
		最高					
18	テトラクロロエチレン	最低					
	0.01mg/l以下	平均		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
		最高					
19	トリクロロエチレン	最低					
	0.01mg/Q以下	平均		<0.001	< 0.001	< 0.001	<0.001
	ベンゼン	最高					
20		最低					
	0.01mg/l以下	平均		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	塩 素 酸	最高		0.08			
21		最低		<0.06			
	0.6mg/Q以下	平均		<0.06	<0.06	<0.06	<0.06
	クロロ酢酸	最高					
22		最低					
	0.02mg/l以下	平均		<0.002		<0.002	+
	クロロホルム	最高		0.019			
23		最低		0.006			
	0.06mg/l以下	平均		0.012		0.009	
	ジクロロ酢酸	最高		0.005			+
24		最低		<0.003			
	0.03mg/l以下	平均		<0.003	<0.003	<0.003	<0.003

	項目				碧南緑地	鶴ヶ崎区	個人住宅
	水質基準		上下水道	地 区 農 業活性化組合	(虹の公園)	事務所	(大久手町 4丁目地内)
		最高	77 2 10 71 7				11 11 11 11
25	ジブロモクロロメタン	最低					
	0.1mg/l以下	平均		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
		最高					
26	臭素酸	最低					
	0.01mg/Q以下	平均		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
	総トリハロメタン	最高		0.024	0.020	0.017	0.019
27		最低		0.009	0.009	0.007	0.009
	0.1mg/Q以下	平均		0.016	0.015	0.012	0.015
	トリクロロ酢酸	最高		0.012	0.011	0.010	0.010
28		最低		0.005	0.006	0.004	0.005
	0.03mg/l以下	平均		0.009	0.008	0.007	0.008
l	ブロモジクロロメタン	最高		0.005	0.004	0.003	0.004
29		最低		0.003	0.003	0.002	0.003
	0.03mg/ℓ以下	平均		0.004	0.004	0.003	0.004
0.0	ブロモホルム	最高					
30	0.00 /01/17	最低		/0.001	/0.001	/0.001	/0.001
	0.09mg/ℓ以下	平均		<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
31	ホルムアルデヒド	最高最低					
31	0.08mg/l以下	平均		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	亜 鉛 及 び	最高		\0.005	\0.005	\0.003	\0.005
32	せい かん との とり	最低					
02	1mg/Q以下	平均		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
	アルミニウム及び	最高		0.04	0.03	0.03	
33	その化合物	最低		<0.02	<0.02	< 0.02	< 0.02
	0.2mg/l以下			<0.02			
	鉄及び	最高					
34	その化合物	最低					
	0.3mg/Q以下	平均		<0.01	<0.01	<0.01	0.01
	銅 及 び	最高					
35	その化合物	最低					
	1mg/Q以下	平均		0.002	0.002	0.003	0.011
	ナトリウム及び	最高					
36	その化合物	最低					
	200mg/l以下	平均		5.9	5.3	4.9	4.8
	マンガン及び	最高					
37	その化合物	最低					
	0.05mg/ℓ以下	平均	2 :	<0.005	<0.005	<0.005	
0.0	塩化物イオン	最高	6.1	6.4	6.1	6.0	5.9
38		最低	4.4	4.5		4.4	4.4
	200mg/Q以下	平均	5.0	5.6	5.3	5.0	5.1

	項 目 水質基準		碧 南 市 上 下 水 道 第2配 水 場	地区農業	碧 南 緑 地 (虹の公園)	鶴ヶ崎区事務所	個 人 住 宅 (大久手町 4丁目地内)
		最高	另 乙 癿 小 物				4 1 日 地円17
39	硬 度	最低					
	300mg/l以下	平均		18	16	18	15
		最高					
40	蒸発残留物	最低					
	500mg/Q以下	平均		45	46	40	40
	陰イオン界面活性剤	最高					
41	医红双叉外面旧压剂	最低					
	0.2mg/l以下	平均		<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	ジェオスミン	最高					
42		最低					
	0.00001mg/l以下	平均		0.000002	0.000001	0.000001	0.000001
	2-メチルイソボルネオール	最高					
43		最低					
	0.00001mg/ℓ以下	平均		<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
	非イオン界面活性剤	最高					
44		最低		40.000	/0.000	40.000	40.000
	0.02mg/ℓ以下	平均		<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
4 -	フェノール類	最高					
45	0.005 /01/17	最低		/0.000F	/0.0005	/0.0005	/0.0005
	0.005mg/l以下	平均最高	0.6	<0.0005 0.6	<0.0005	<0.0005	<0.0005 0.6
46	有 機 物 質 (TOC)	最低	<0.3	0.6	0.8	0.6	<0.3
40	3mg/l以下	平均	0.4	0.4	0.5	0.3	0.4
	Jilig/ &PA	最高	7.2	7.4		7.3	7.2
47	pH 值	最低	7.1	7.1	6.9	7.0	7.1
1.	5.8以上8.6以下	平均	7.1	7.2		7.2	
		最高					2
48	味	最低					
		平均	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
	ė E	最高					
49	臭 気	最低					
	異常なし	平均	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
	色 度	最高					
50	色 度	最低					
	5度以下	平均	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
	濁 度	最高					
51	[四] [2]	最低					
	2度以下 物質ごとに定量下限値(分	平均	<0.1	<0.1	<0.1	〈0.1	<0.1

[※] 物質ごとに定量下限値(分析により定量化できる最少の値)は異なります。(<は定量下限値) 【例】カドミウの値は0.0003mg/l未満でした。(<0.0003は0.0003mg/l未満を示す)</p>

[※] 年1回試験及び最高、最低、平均が同一の場合は〔平均欄〕に記入する。

[※] 平均は、試験回数で除した算術平均値とする。その際、定量下限値未満の数値は「O」として平均値を算出する。

IX 資料

1. 水道料金改定表

	改定年	月日		昭和	口3 2年	三6月	1 日			昭	和36	年6月	1 日	
		区分		基本	料金		超過				料金			料金
用途	別		水	量	金	額	1 m³	当り	水	量	金	額	1 m	当り
家	事	用	8	m^3	168	円	21	円	8	m^3	180	円		23 円
営	業	用	20	m³	500	円	23	円	15	m³	375	円	16~1 101~5 501 m ³	25 円 00㎡ 23 円 ~ 21 円
湯	屋	用	200	m³	3,000	円	15	円	150	m³	2, 275	円	16~1 101~5	25 円
官等	公	署 用	50	m³	1, 250	円	23	円	30	m³	750	円		25 円
エ	事	用	100	m³	2, 500	円	23	円	50	m³	1, 250	円	16~1 101~5 501 m³	25 円 00 m³ 23 円
臨	時	用	1	m^3	50	円	50	円	10	$m^{\!\scriptscriptstyle 3}$	50	円		50 円
メ 使	ー タ 用	一料	Φ13 Φ20 Φ25	22円 25円 30円		70円 170円 260円	Φ100	320円	Φ13 Φ20 Φ25	30円 45円 50円	Φ50	120円 350円 450円	Ф100	550円

	改定年	月日		昭和	日4 0年	F6月1	1 日			昭和	日4 4 年	F10月	1 日	
		区分		基本	料金		超過	料金		基本			超過	料金
用途	È 別		水	量	金	額	1 m ³	当り	水	量	金	額	1 m	当り
家	事	用	8	m³	240	円	30	円	8	m³	295	円		40 円
営	業	用	15	m³	495	円	33	円	15	m³	600	円		45 円
湯	屋	用	150	m³	3,000	円	20	円	150	m³	3, 750	円		28 円
官等	公	署用	30	m³	990	円	33	円	30	m³	1, 200	円		45 円
工	事	用	50	m³	1,650	П	33	П	50	m³	2,000	円		450 円
	4,) II	00	111	1,000	1 1	00	1 1			船舶1	m³ 50₽	9	
臨	時	用	10	$m^{\!\scriptscriptstyle 3}$	100	円	70	円	10	$m^{\!\scriptscriptstyle 3}$	900	円		90 円
			Ф13	30円	Φ40	120円	Ф 100	800円	Ф13	35円	Φ40	140円	Ф100	920 円
メ 使	ー <i>タ</i> 用	一料	Ф20	60円	Φ 50	500円			Ф20	70円	Φ 50	620円		
	/ 14	' '	Φ 25	65円	Φ 75	650円			Φ25	80円	Φ 75	770円		

	改定年月日	昭和	148年4月	1 月	昭和50年6月1日(改定率42.2%)					
	区分	基	本料金	従量 料金	- 12	基本料金		従量料金		
口名	圣別	水量	料金	1 ㎡ 当り	水量	料金	第1段階 9~20㎡	第2段階 21~30㎡	第3段階 31㎡~	
(Ф13 mm	8 m³	360 円	50 円		440 円	60 円	70 円		
(Ф20 mm		550 円			860 円	70	Ш		
(Ф25 mm	0 m^3	570 円		8 m³	1,200 円	70 円			
	13mm				0 111	440 円	60 円	70 円		
共	用栓 20mm 以上	_	_			810 円			90 円	
(Ф40 mm		1,300 円	60 円		4,000 円			90 🗀	
(Ф50 mm		2,500 円			8,200 円	70	Ш		
(Ф75 mm	$0 m^3$	5,000 円		0 m³	20,200 円	10	70 円		
Φ	100 mm		7,600 円			33, 200 円				
Φ	150 mm		16,000 円	00 円		72,400 円				
Φ	200 mm	_	_			103, 200 円				
	25㎜以下				10 m ³	2,000 円	11 ㎡以上	: 1m³につ	き200円	
臨時	40mm以上	10 m³	1,000円	100 円	0 m³	一般用の当該口径の基本料金		icつき200)円	

- ※ 大口径給水装置の料金の特例(昭和50年6月1日改訂より適用)
 - 口径75mm以上の給水装置(共用給水装置および港湾施設を除く
 - {算定年間給水量(最大月使用水量×14分の 120) -年間給水量(実績)} ×90円
- ※ 給水栓休止料金(昭和50年6月1日改訂より適用)
 - 口径75mm以上の給水装置で使用を中止した時、上記の基本料金

	改定年月日		昭和52年6月1日(改定率39.57%)							
	区分		従量料金							
		基本料金	第1段階	第2段階			第5段階			
	圣別		\sim 10 m 3	$11\sim 20\mathrm{m}^3$	21~30 m ³	31∼50 m³	$51 \sim 100 \mathrm{m}^3$	101 m³∼		
	⊅13 mm	420 円								
	⊉20 mm	1,060 円	30 円	70 円	100 円	120 円	140 円	160 円		
	⊉25 mm	1,580 円	20 🗀					100 🗀		
	共用栓	900 円								
(⊅40 mm	4,800 円	120 円 140 円 160				160 円			
(⊅50 mm	10,000 円						100 1		
	⊅75 mm	22,000 円								
Φ	100 mm	35,000 円	160 円							
Φ	150 mm	77,000 円	100 円							
Φ	200 mm	140,000 円								
	25㎜以下	3,000 円								
臨		一般用の			200	ш				
時	40mm以上	当該口径の			300	円				
	-	基本料金								

	改定年月日		昭和55年8月1日(改定率10.48%)						
`	区分		従量料金						
		基本料金	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階		
口径	劉		\sim 10 m ³	$11\sim 20\mathrm{m}^3$	$21\sim50\mathrm{m}^3$	51~100 m ³	$101\mathrm{m}^3\sim$		
	Φ 13 mm	500 円							
	Φ 20 mm	1,350円	30 円	80 円	130 円	150 円	1		
	$\Phi25~\mathrm{mm}$	2,200 円	20 1		190 1		170 円		
	共用栓	900 円					110 1		
	$\Phi 40~\mathrm{mm}$	6,750 円	130 円						
	Φ 50 mm	12,000 円							
	Φ 75 mm	25,000 円							
(Ф 100 mm	42,500 円	160 円						
(Ф150 mm	93,000 円	100 円						
(Ф200 mm	150,000 円							
臨	25㎜以下	3,000 円							
時	40mm以上	上記各口径の基			300	円			
h4	40000人工	本料金	, ,						

	改定年月日		昭和58年2月1日(改定率18.23%)						
`	区分		従量料金						
		基本料金	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階		
口径			\sim 10 m ³	$11\sim 20\mathrm{m}^3$	$21\sim50\mathrm{m}^3$	$51 \sim 100 \mathrm{m}^3$	$101\mathrm{m}^3\sim$		
	Ф13 mm	600 円							
	Φ 20 mm	1,600 円	35 円	95 円	155 円	180 円			
	Φ 25 mm	2,600 円	20 1		199 1		205 円		
	共用栓 900 円					100 1	200 1		
	$\Phi 40~\mathrm{mm}$	8,000 円	155 円						
	Φ 50 mm	14,000 円	199 🗇						
	Φ 75 mm	29,500 円							
	Ф 100 mm	50,000 円	205 円						
	Ф 150 mm	110,000 円	205 FJ						
	Ф200 mm	177,000 円							
臨	25㎜以下	3,500 円							
時	40㎜以上	上記各口径の基	350 円						
h4	七川川外上	本料金							

	改定年月日	平成元年4月1日							
`	区分		従量料金						
		基本料金	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階		
口径	劉		\sim 10 m 3	11∼20 m³	$21\sim50\mathrm{m}^3$	$51 \sim 100 \mathrm{m}^3$	$101\mathrm{m}^3\sim$		
	Ф13 mm	600 円							
	Φ 20 mm	1,600 円	35 円	95 円	155 円				
	Φ 25 mm	2,600 円	20 1	99 1	199 🗀	180 円	205 円		
	共用栓	600 円							
	Ф40 mm 8,000 円		155 円						
	Φ 50 mm 14, 000 F		199 1						
	Φ75 mm 29,500 円								
(Ф 100 mm	50,000 円	205 円						
	Ф 150 mm	110,000 円	205 🗇						
	Ф 200 mm 177, 000 円								
臨	25㎜以下 3,500円								
	時 40mm [7] 上 上記谷口住の基		350 円						
h4	本料金								
注	1. 平成元	年4月1日より消費	2. 平成9年4月1日より消費税5%加算						
	3 亚成26	在1日1日上り消費	4 会和元年10日1日上り消費税10%加管						

- 注 1. 平成元年4月1日より消費税3%加算
 - 3. 平成26年4月1日より消費税8%加算
- 4. 令和元年10月1日より消費税10%加算

2. 工事分担金改訂表

年月日 口径	昭和41年4月1日	昭和47年10月1日	昭和50年4月1日	昭和52年4月1日
	円	円	円	円
Ф13тт	20,000	20,000	30,000	45,000
Ф 20тт	30,000	40,000	60,000	90,000
Ф 25тт	43,000	80,000	120,000	180,000
Ф 40тт	62,000	260,000	390,000	600,000
Ф 50mm	84,000	440,000	660,000	1,020,000
Ф75тт	135,000	1,200,000	1,800,000	2,790,000
Ф 100mm	190,000	2,340,000	3,500,000	5,600,000
100mmを 超えるもの		市	長が定める額	頁

3. 愛知県水道用水料金改訂表

区分	基本料金((円/m³/年)		
設定・改定年月日	基礎水量料 金	その他 水量料金	使用料金 (円/㎡)	備 考
S37.1.1			21	単一料金制
S51.4.1	4,440	7,200	14	現行制度に改める
S53.4.1	6,600	9,240	14	
S55.4.1	6,840	9,600	18	
S57.6.1	7,440	10,320	22	
S59.4.1	8,040	11,280	24	
H1.4.1	昭和59年4	月1日付け単	単価で算出し	した額に100分の103を乗じて得た額(消費税転嫁分)
H9.4.1	昭和59年4	月1日付け単	単価で算出し	した額に100分の105を乗じて得た額(消費税転嫁分)
H12.6.1	9,360	13,200	25	左記単価で算出した額に100分の105を乗じて得た額
H14.4.1	10,800	15,360	26	(消費税転嫁分)
H26.4.1	平成14年4	月1日付け単	単価で算出し	た額に100分の108を乗じて得た額(消費税転嫁分)
R1.10.1	平成14年4	月1日付け単	単価で算出し	した額に100分の110を乗じて得た額(消費税転嫁分)
R6.10.1	10,800	15,360	28	左記単価で算出した額に100分の110を乗じて得た額
R8.4.1	10,800	15,360	32	(消費税転嫁分)

[料金算出方法] 愛知県公営企業の設置等に関する条例 第八条

ア 基本料金

(ア)基礎水量料金=基礎水量(0.2㎡×前年度末受水団体給水人口×県水依存率) ×基礎水量料金単価

※県水依存率=前年度県水給水量/前年度受水団体配水量

- (イ)その他水量料金=その他水量[受水団体承認基本(日最大)給水量-基礎水量] ×その他水量料金単価
- イ 調整基本料金=(承認基本水量の1/10以下の超過水量×その他水量料金単価)
 - +(承認基本水量の1/10を超える水量×その他水量料金の倍額)

但し、超過水量を出した日が年度間に10日以内で、かつ超過水量が承認基本水量の1/10を超えない場合は、調整基本料金を徴収しない。

- ウ 使用料金=使用水量×使用料金単価
- エ 消費税分加算料金=(ア+イ+ウ)×消費税率